



西尾維新
NISIOISIN

「『めだかボックス』を読んで僕も
お兄ちゃんになりました!」という読者様が
現れるまで頑張ります!」
「因果関係は絶対にない」

JUMP COMICS

ボックス

原作 NISIOISIN

漫画 AKATSUKI AKIRA

西尾維新×暁月あきら

異常なる
完全なる妹と
変態なる兄
兄妹関係!!

週刊少年
ジャンプで
人気
上昇中!!
第4巻!!

漫画 原作
暁月あきら
西尾維新
◆ 集英社

めだか

めだかボックス 4



9784088700267



1929979004002

ISBN978-4-08-870026-7

C9979 ¥400E

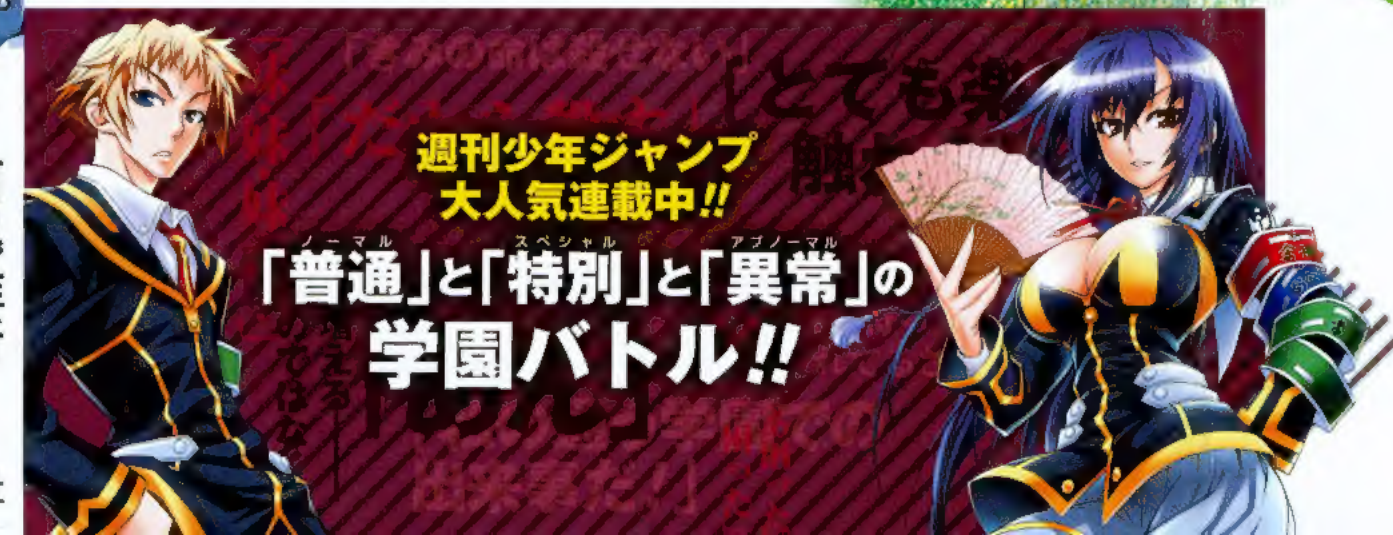
定価 本体400円+税



ジャンプ・コミックス

雑誌 43091-26

ぜん
善 吉と共に元十三組の実兄・真黒の下を訪れ、奇酷
な修業を受けるめだか。その成果を発揮するべく
都城王土の待つ場へ向かった二人だが、彼の口から学園
生徒を巻き込むプラスコ計画の恐るべき実態が語られ!



週刊少年ジャンプ
大人気連載中!!

「普通」と「特別」と「異常」の
学園バトル!!



RPGが好きです。

昔は好きなソフトの新作が
出ると即買い即プレイ即解きの
ダメ人間だったんですが、
この忙しさで今ではすっかり
真人間になりました(笑)

こんなにゲームをしない生活は
初めてです。



「めだかボックス」④
ISBN978-4-08-870026-7

JUMP COMICS



原作 西尾維新
漫画 暁月あきら

「妹・妹・妹だ!」

めだかボックス 4

原作 西尾維新
漫画 暁月あきら

集英社



ISBN978-4-08-870026-7

C9979 ¥400E

定価 本体400円+税



ジャンプ・コミックス

雑誌 43091-26

ぜん
善 吉と共に元十三組の実兄・真黒の下を訪れ、奇酷な修業を受けるめだか。その成果を発揮するべく都城王土の待つ場へ向かった二人だが、彼の口から学園生徒を巻き込むプラスコ計画の恐るべき実態が語られ!



RPGが好きです。

昔は好きなソフトの新作が
出ると即買い即プレイ即解きの
ダメ人間だったんですが、
この忙しさで今ではすっかり
真人間になりました(笑)

こんなにゲームをしない生活は
初めてです。



暁月あきら
AKATSUKI AKIRA



西尾維新
NISIOISIN

「『めだかボックス』を読んで僕も
お兄ちゃんになりました!」という読者様が
現れるまで頑張ります!」
「因果関係は絶対にない」
そんな感じの四巻です。
変態登場です。
よろしくお願いします。



●週刊少年ジャンプ・H21年50号～H22年7号掲載分収録

JUMP COMICS



MEIDAKA-BOX

めだか
ボックス

めだかボックス 4



ジャンプ・コミックス

集英社



原作 西尾維新
漫画 暁月あきら



「妹・妹・妹だ!」

原作 西尾維新
漫画 暁月あきら

集英社



★この作品はフィクションです。実在の人物・
団体・事件などには、いっさい関係ありません。

JUMP COMICS



原作 西尾維新
漫画 暁月あきら

4

「妹・妹・妹だ!」

めだかボックス



じんぶつしょうかい

人物紹介



くろ かみ
黒神めだか

しよぞく ねん
所属: 一年十三組

けつえきがた エービーがた
血液型: AB型

はいと かいちろう
生徒会長



ひと よし ぜん きち
人吉善吉

しよぞく ねん
所属: 一年一組

けつえきがた エービーがた
血液型: AB型

しよむ
庶務



あく ね とう き
阿久根高貴

しよぞく ねん
所属: 二年十一組

けつえきがた エービーがた
血液型: AB型

しき
書記



き かいじま
喜界島もがな

しよぞく ねん
所属: 一年十一組

けつえきがた エービーがた
血液型: AB型

かい
会計



しら ぬい はん せで
不知火半袖

しよぞく ねん
所属: 一年一組

けつえきがた エービーがた
血液型: AB型



しらぬい はかま
不知火 袴
学園理事長
血液型:AB型



みやき じょうおう どの
都城 王士
所属:三年十三組
血液型:AB型



むね かた けい
宗像 形
所属:三年十三組
血液型:AB型



たかち ほしぐさ
高千穂 仕種
所属:三年十三組
血液型:AB型



うんぜん りょうり
雲仙 冥利
所属:二年十三組
血液型:AB型



くろかみ まくろ
黒神 真黒
旧校舍管理人
血液型:AB型



STORY

ストーリー

黒神めだか率いる箱庭学園生徒会。善吉、阿久根、喜界島が加入し、現在は四人で活動中である。その生徒会が設置する目安箱、めだかボックスには、24時間365日、誰もが様々な悩みを投書でき、投書を受けた生徒会は期待に応えるため奮闘の日々を送っていた。ある日、めだかは学園理事長からの投書を機に「プラスコ計画」の存在を知る。その後、計画に参加する「十三組の十三人」の一員、都城王士と出会い、己を鍛え直す必要性を痛感しためだかは、善吉と共に兄・真黒の下へ向かい…!?

MEDAKA

CONTENTS

4

| | | |
|------|----------------|-----|
| 第26箱 | 「妹・妹・妹だ！」 | 7 |
| 第27箱 | 「私の通う学園での出来事だ」 | 27 |
| 第28箱 | 「君を待っていてるさ」 | 47 |
| 第29箱 | 「あん」 | 67 |
| 第30箱 | 「いやあ困った困った」 | 87 |
| 第31箱 | 「増える——のではなく」 | 107 |
| 第32箱 | 「とても楽しい触れ合いだ」 | 127 |
| 第33箱 | 「だから殺す」 | 147 |
| 第34箱 | 「きみの命は殺せない」 | 167 |



BOX

箱庭学園の片隅には
四十年前まで使用されていた旧校舎が
解体されることなく風雨に晒されていて

その崩壊寸前の廃墟は
生徒間において
『軍艦塔』の愛称で
親しまれている(いない)

第26箱

「妹・妹・妹だ!」

すなわち
黒神真黒さんである

管理人室

そして現在
そんな旧校舎の管理人を
勤めているのが
めだかちゃんの実兄

だい はこ
第26箱

いもうと いもうと いもうと
「妹・妹・妹だ!」

お姉さん
よく来たね
お姉さん





黒神 真黒

年齢 17歳

血液型 : AB型

職業 : 箱庭学園旧校舎

管理人

学歴 : 箱庭学園中退

(元十三組)

一年ぶりだね
愛しの妹
めだかちゃん！







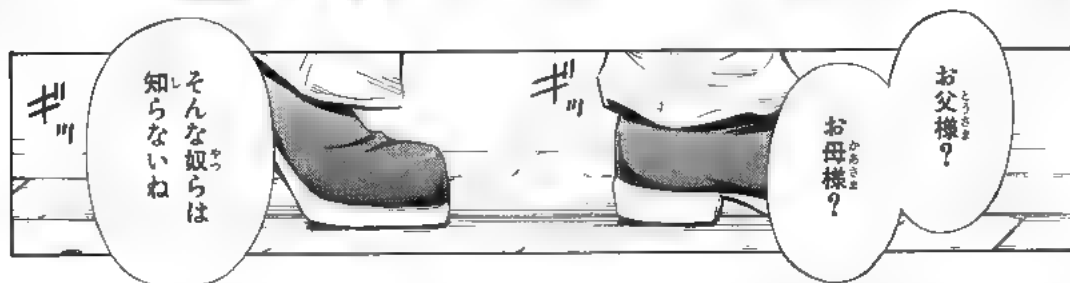
すうう

ご無沙汰しております
お兄様

挨拶が遅くなって
しまったことを
めだかは本当に申し訳なく
思っております

でもお兄様も少しは
実家にお顔を出されたら
いかがですか？

お父様もお母様も
大変心を痛めて
らっしゃいますよ？



お父様？

お母様？

そんな奴らは
知らないね

ギッ

お兄ちゃんには
ただ一人

妹が
いれば
それでいい





真黒さん！
お願いがあつて
来たんだろ？

めだかちゃん！
気持ちはわかるが
落ち着け！

はあ

はあ



いっしゅん
一瞬！

めだかちゃんが
いっしゅんかんたん
一瞬で簡単に
乱神モードに!!



ツンデレ!?

別に
お兄ちゃんに
お願いがあるわけじゃ
ないんだからね!



ヤンデレ!?

お願いを聞いて
くれないなら
お兄ちゃんの全身の骨を
折り壊んでやるんだから
!



すなお
素直クール!!

ではなく殴って
ごめんなさいお兄様
めだかのお願いを
聞いてください!

やれやれだ
真黒さんは相変わらず
変態だし

.....
めだかちゃんも
相変わらず
お兄ちゃんの前じゃ
ただの妹だな

キヤラが
崩壊してる...

ふむふむ
なるほど

弱くなつたね
めだかちゃん

全体的に筋肉量が
落ちている
なまけている証拠だ

筋肉の質も
中学一年生の頃の
半分以下だな

拳を振り抜く時に
左脇腹をかばったよね

あばら骨でも
傷めているのかい？

肌ツヤから見るに
睡眠もまるで足りていない

身長が伸びているのに
体重が変わっていないぞ

栄養管理が
おろそかになっていると
見える

昔だったら
そんな傷は30分もあれば
完治しただろう

頭部に擦過傷が
あるようだけど

生徒会長になって
忙しいんだろうけど
めだかちゃん

自己修養が
ちよつぱりお粗末になって
いるんじゃないのかい？

.....

.....
すげえ
軽くハグして
一発殴らせるだけで
そこまで見抜くか

マジで相変わらずだぜ
この人

さすが
でんせつ アナリスト
伝説の分析家

マネージメントの天才
魔法使いとまで
呼ばれたトレーナー
黒神真黒!

真黒さんが小学校に
入学するまでは

めだかちゃんと一緒に
三人でよく遊んだ
ものだっだ



ま
めだかちゃんの場合

ちよつと弱つたくらいが
一番可愛いんだけど
ねー☆

失礼ながら
その頃の真黒さんの印象は
突出したところのない
俺と同じ普通の幼児
という感じで

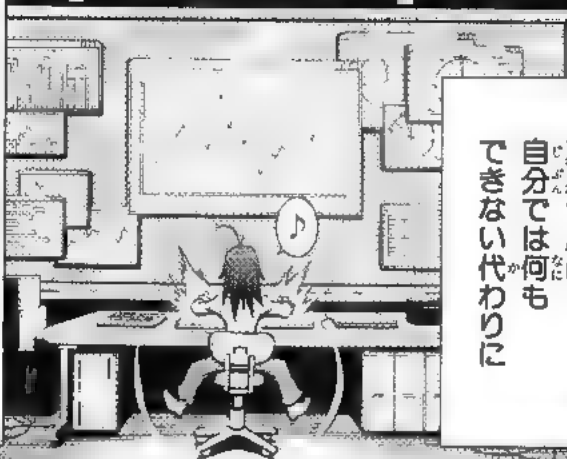
めだかちゃんの実兄とは
思えないほど
ありふれた子供だっだ



だがその才覚は
中学生になったところで
爆発する

真黒さんは
自分では何も
できない代わりに

他人のプロテュースに関して
神がかり的に長けていた





めだかちゃんとは
違う意味で

彼もまた
他人の役に立つために
生まれてきた人間なのだ

大きな声では言えないが
黒神グループを
日本有数の財団から
世界有数の財団にまで
跳ね上げたのは彼の功績である

身内仕事だけではなく
企業から個人に至るまで
ありとあらゆる
マネージメントを請け負う
生まれながらの参謀だ



十三歳の頃から
実家の企業コンサルティングを
陰で担当していて



がんばってるみたい
じゃないか
善吉くん!

見違えたよ

その筋肉は
触らなくても
見ればわかる!



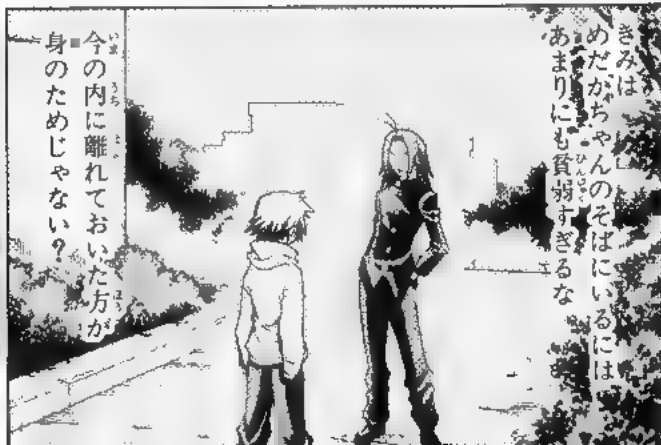
あはは!

それに比べて
善吉くんは随分
鍛えてるみたいだね!



音厳しいこと
言われているからな

誉められても
素直に喜べないや



きみは
めだかちゃんのそばにいるには
あまりにも貧弱すぎるな

今の内に離れておいた方が
身のためじゃない?



……仰る通り
言葉もありません
お兄様

めだかはすっかり
なまっけてしまいました

ですから
ここに來たのです

いま
今の私より
強くなりたい

お兄様

めだかを鍛え直して
ください！



いえ
お兄様

今のめだかでは
自分と仲間を守るのが
精一杯です



……さつきも
言っただろう

弱くなったと言っても
お前は強い

お前は僕の分析を
受ける必要はないよ



私は
他人や敵も
大切にしたい

すべて
全てを守れない
強さなど
めだかにとっては
無力です!!





私も理事長から聞いたばかりのプロジェクトではありませんが

現時点で推測される
フラスコ計画の性格から
考えれば

お兄様が在学中
それにかかわっていなかった
はずがありません!



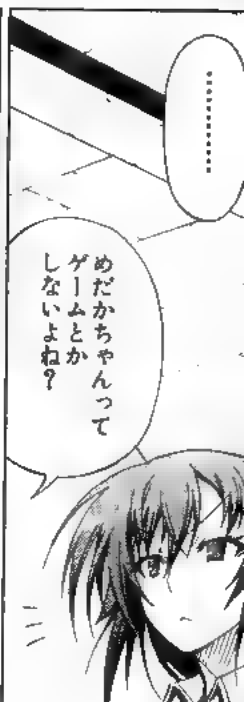
…は?

いやまあ
聞いてよ

僕はRPGとか
大好きでさ

それも
やり込み系っ
つーか

どんなへばいキャラでも
レベル99まで
育てないと気が
すまないんだよ



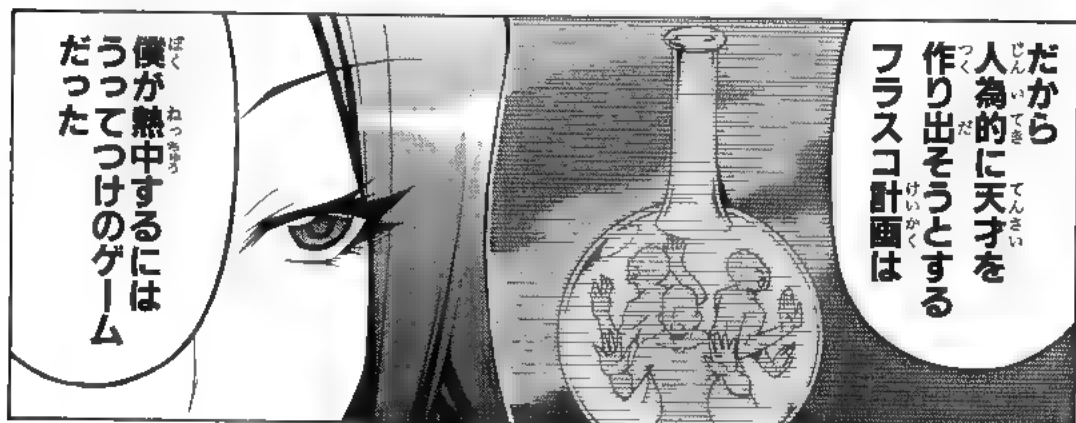
めだかちゃんって
ゲームとか
しないよね?



要は
レベル99萌え
なんだよね

アナリススも
コンサルトも
マネージメントも
その手段でしかない

お前と違って何の
スキルも持ち合わせて
いない僕にしてみれば
他人をマックスまで
育てるのが楽しくて
仕方ないんだ



だから
人為的に天才を
作り出そうとする
フラスコ計画は

僕が熱中するには
うってつけのゲーム
だった



お察しの通り
僕らはかつて
「十三組の十三人」の
一員だった

マルチトレーナーと
しての能力を
高く評価されてね

もつともメンバーと
ソリが合わなくて
すぐに辞めちゃったん
だけだね？



腎臓一個

左側の肺

心筋の
二割

動脈五本
静脈三本

肝臓の半分

胃の
四分の三

それが
フラスコ計画を
抜けるために
僕が提供した代償だ



.....
つ!!

おつと!
筋違いの同情や
逆恨みはやめろよ
二人とも

僕は納得して
こうなったんだし
この結果にも
満足している

この世の地獄を
見たんだ

内臓を全て失くしても
観賞料としては
安いくらいだよ



学校を辞める時
コンサルタント業からは
足を洗ったって
聞いてんだけど!

そんなんでもねえ
事情があつたのかよ



もつとも
日常生活を送るのは
さすがに困難だね

学校も辞めることに
なっちゃったし

ひっそりと
この軍艦塔の管理人を
やらせてもらっていると
言うわけさ



そんなわけでね

だから僕は
フラスコ計画の
内情を少なからず
知っている

だけど
めだかちゃんには
絶対に教えない

お前に僕と
同じ目に遭って
ほしくはないから
ね!



僕の心におっ立つ
三本柱は
友情・努力・勝利
じゃない

妹・妹・
妹だ!

妹萌え！
いもうと も

いつだってそれが僕の
唯一の行動原理だ！
ゆい いっ とうどうげんり

兄は妹から
尊敬されるために
生まれてきた！
ぼく 妹から さんけい

だから僕はお前に
フラスコ計画については
何も教えない
ぼく おまえ

だけど僕はお前に
それ以外の全てを
教えよう
ぼく おまえ

止めても無駄なことは
わかってるから
お前をレベル99まで
育て上げてやろう！
と 無駄なことは わかってるから おまえ

妹育成の
シミュレーション
ゲームだ！
いもうと 育成の シミュレーション ゲームだ



もちろん僕は変態だから
修業にかこつけてお前に
セクハラをしまくるぞ！

意味もなく身体を
べたべた触りまくるぞ！

そんな僕の特訓に
果たしてついて
これるかな
黒神めだか！！

……よろしいでしょう
お兄様！

そういう事情ならば
フラスコ計画については
自分で調査するとします

鍛えてくれるだけで
十分にありがたい

おれにめだかは
あなたを更生させて
真人間にして
みせましょう！！

……やれやれ
仲がよろしいことごと
いうか

なんつーか
変なところで

似た者同士な兄妹だよな

「ついでに俺のことも
鍛えてください」とか

間違っても言える
雰囲気じゃねーよなあ

しかしめだかちゃん
都城とのデートは
明日の朝だろ？

たったの一晚で
レベルマックスに
なれるもんなのか？

おいおい
何を他人事みたいに
言ってるんだい
善吉くん

きみも一緒に
がんばるんだよ？

……
は？

言っただろう？

す
フ

きみがこれまで
どれほど
鍛えてきたかは
見ればわかる

昔^{むかし}
心^{こころ}無いことを言^いって
悪^{わる}かったね

よくぞ挫^{くじ}けず
ずっとめだかちゃんの
そばにいてくれた

一緒に強^{つよ}くなって
これから
僕^{ぼく}の大切な妹^{いもうと}を
守^{まも}ってやっておくれよ



何泣きそうになつてんだ
真に受けてんじゃねーか俺！

氣を使つて言つてくれないに
決まつてんだろが！

報われたみたいなの
気になるのは
まだ早いだろ！！

カツ！

仕方ねーなあ
まいった！

真鳳さんが
そこまで言うなら
付き合つてやるよ
めだかちゃん！

.....

それじゃあ早速
特訓を始めようかな

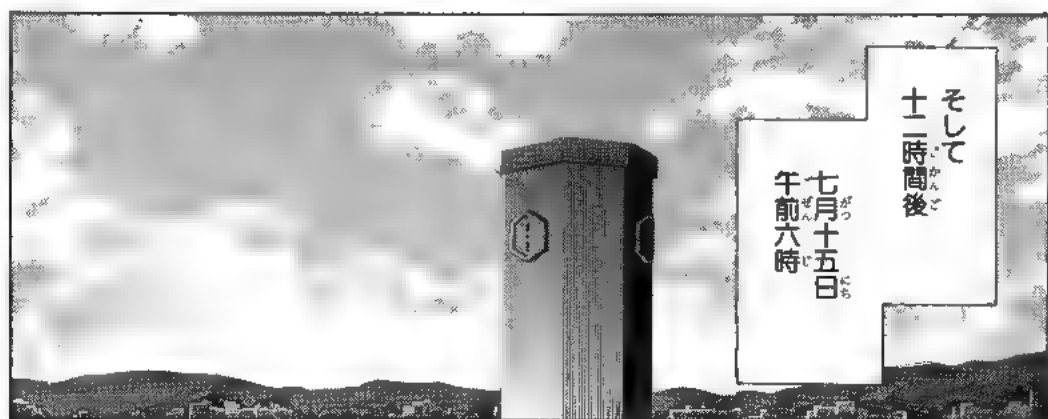
黒神真黒
アロデユース！
化物マネージメントの
コーナー！

まずはコースを
選択してくれ

Aコースは
ありとあらゆる苦痛を
全身で経験する
悪魔も泣き叫ぶような
ハードトレーニングで
しかも効果と命を
保証できない

Bコースは
寝て起きたら
最強になつて

さて
どっちのコースが
お望みだい？

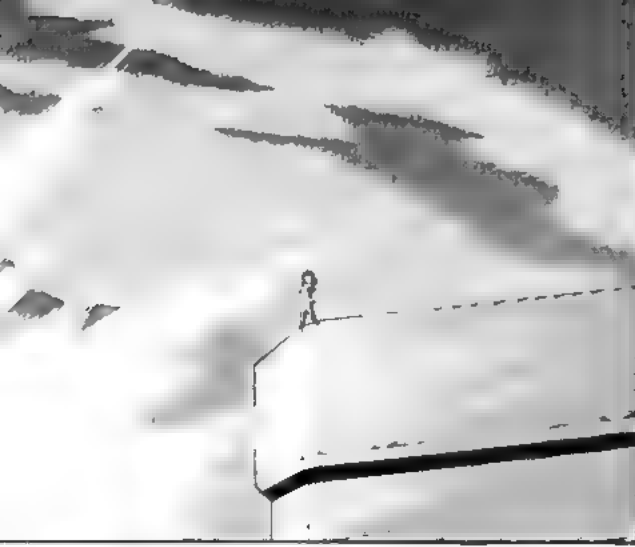




お兄ちゃんと一緒に
寝て起きたら
最強になるー！

そして
Cコースは





だから俺は
こうして欠かさず
日の出を眺める

立ち昇る太陽を
見つめることで

都城王土という
己の姿を
確認するのだ

愚民どもは
毎朝鏡の前で
身だしなみを
整えるだろう？

それと
同じだ

太陽は俺にとっての
鏡なのだよ

待ち合わせに
こんな早朝を指定したのは
そのためだ
黒神めだか

俺の姿に
なる者として

お前に太陽の姿を
見てはしくてな

なるほど
貴様は意外と
ロマンチックな男
なのだ

たレッ

華大ながらも
女の強いを
心得ているではないか

だが
すまん

私には
鏡を見る暇も

身だしなみを
整える余裕も
なかったよ

第27箱

「私の通う学園での出来事だ」



ふむ

.....



定刻丁度に到着する
その几帳面さに免じて
身なりについては
大目に見よう

しかし
男連れというのは
さすがに客認できんな

偉大なる俺との
デートだというのに
お前は礼儀というものを
知らんのか

生憎女として
ここに来たつもりは
ない

私は
生徒会長として
来たのだ



強気な女だな
益々俺の好みだよ

しかしそれも
まず礼儀あつて
こそその話だ

偉大なる俺を前に
立ち続ける無礼は
昨日教えてやったはずだぞ



ヒザマズケ
跪け。

まずは
とりあえず



『サーティーン・パーティ
十三組の十三人』の一人
都城王土

フラスコ計画の概要を
教えてもらおうか



ほうり！

おれのことば
王の圧政に
逆らうとは面白い



今度は
本気で書くぞ

なにやら生意気に
鍛えてきたようだな
ならば一晩で
何ができたものか
試してやろう



平伏せ。





ふはっ！

これは驚いたな
お前達に一体何があった？
地獄巡りでもしてきたのか？

昨日と今日とで
まるで別の生き物ではないか！



おれ
王の圧政に
表立って逆らえる者など
この学園に五人いるか
いないかだぞ？

そうか
ではこれで
七人になったな

縁起のよい数だ
おめでたい

なに
優秀で変態な
コーチの下で
徹夜しただけだ

何のことはない
ただの努力の結果
だよ



変態…？
ああ！

黒神という
その名字！

お前さては
黒神真黒の妹か！



！！

日そつか
真黒さんは在学中
十三組だつたんだから
都城とは
元クラスメイトなんだ！

そうかそうか
得心いったよ

魔法使いと
異名を取った
あいつならば

一晩という時間は
猫を虎にするのに
十分過ぎる



で

それが
どうした？



勘違いするなよ

「言葉の重み」など
俺にとっては
必殺技でもなければ
真骨頂でもない

あんなものは
行儀が面白がつて
勝手に言っているだけに
過ぎない

圧政が通じんのなら
暴政を振るうまで！

女を屈服させるのに
荒っぽい手段を
取りたくはないが

言葉が成立しない以上
それもやむなしだ

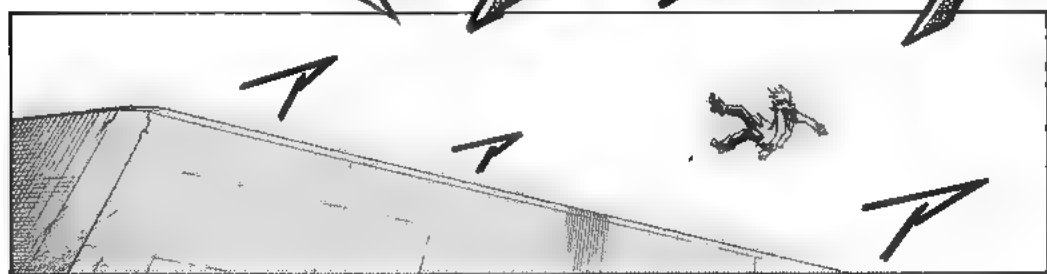




うるせえ！

俺おれの名前なまえは
人吉善吉ひとよしぜんきち！

黒神くろかみめだかの
幼おとななじみだ！！





お前まえが俺おれの名前なまえを
憶おぼえるまで
蹴けり続けてやるぜ!!

そんなところから
落下らっかするような
タマじゃねえだろ
とっとと登のぼってこい!



ここにここに来て
お前まえが普通ふつうのこと
言いうなよ!!

おっ..
おまつ!

こんな高い場所たかばしよで
暴はれちやダメだよ

…人吉ひとよしくん

すすすすす



おい!
大丈夫だいじゆうが
みぎやうせんはい
都城先登みやぎのせんはい——

カ!!

だって今いま 完全かんぜんに
ハトルバート突入とつぱうな
空気くうきだったじゃん!





なるほど いい暇りだ
避ける気にならなかったよ
ヒトキチ

しかし愚民ごときが
王の身を案じるなど
無礼であるぞ



言ったはずだな
地球は俺にとって
小さ過ぎる

地球の重力では
偉大なる俺を
縛ることができないのだ！

というのは
勿論冗談であり

こんなものは
足の握力で
壁にしがみつき

腹筋で上体を
起こしているだけに
過ぎない

訓練すれば
誰でもできる

「十三組の十三人」の中には
天井を歩ける馬鹿も
いるくらいだよ

それが
プラスコ計画の
成果か？

成果では
ない

経過だ

壁を歩けたところで
何の自慢にも
ならんよ

そもそもプラスコ計画は
凡人を天才に変化
させるための計画だ

元より天才な俺達には
本来的に必要な

「サーティーン・パーティ
十三組の十三人」はあくまで
実験台であり実験体だ

お前も他人のために
生まれてきたと
罵うのならば
喜んで協力すべき
ではないのか？

生徒会長
黒神めだか！

……確かに私は
行動において
思慮の足りない
ところがあるがな

しかしそんな
得体の知れん計画に
はいはい協力するほど
愚かではないつもりだぞ



飲まない



ではこんな
たとえ話は
どうかな？

『天才になれる薬』

小瓶に入った
そんな飲み薬が
あったとして

お前達なら
それを飲むか？

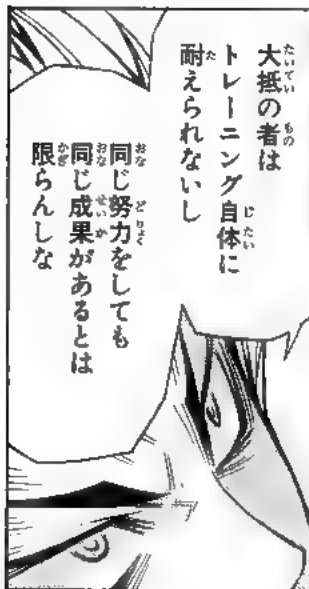


だろうな

お前達は成果を
得るためには
あえて茨の道を
選ぶタイプだ

だが大抵の者は
そんな道を選ばない

否——
選ぶことが
できないのだ



大抵のものは
トレーニング自体に
耐えられないし

同じ努力をしても
同じ成果があるとは
限らんしな



黒神真黒のレッスンは
半端な強度では
なかっただろう？

一晩でそこまで
レベルアップするために
お前達は骨身を
削るような労苦を
払ったはずだ

お前達にしてみれば
それは好んで望んで
支払った代償
なのだろうが

だからと言って
同じ努力を他人に
強要はできない？

『努力が
実らず』

『がんばっても
報われない』

そういう連中のために
『天才になれる薬』を
作るうというのが
フラスコ計画の概要さ

勿論、案云々は
ただの比喩だよ

俺達のエキスを抽出して
凡人に飲ませようなんて
話じゃあない

ゆえに副作用も
ないというわけさ

副作用も代償も
努力も労苦も
なく

がんばることさえなく
何かを得ようだと？

そういうのを
恥知らずと
いうのだ!!

自分を犠牲にしないと
いうことは他人を犠牲に
するということだぞ!

フラスコ計画が
そんな都合のよい
ものならば!

兄貴が途中で
投げ出すわけがない!!

めだかちゃん!

ふむ
まあそうだな

確かに支払う犠牲が
まったくないと
いうわけではない

具体的には
現在箱庭学園に
通う全校生徒

彼らを犠牲に
プラスチック計画は
完成する



カリキュラムが
成立すれば
まず箱庭生にこそ
適用される

そのとき箱庭学園は
巨大な実験器具と
化すわけだ

最初から
うまくいくと
いうものではない

発現する異常性に
耐えきれず俺の読みでは
被験者の99%は
壊れてしまうだろう

コップの中の嵐ならぬ
フラスコの中の嵐と
いうわけさ

だが数人でも
成功例が出れば
それを世界中に
反映できる

その後
百億の天才が
生まれると思えば

そんなもの
ないも同然の
犠牲だろう

マジで
アフノーマルだよ
お前ら

まともじゃ
ねーよ

なんのために
そんなことを
すんだよ

世のため人のため——
と言っても信じまいな

理事長には崇高な
理念があるようだが
俺は単なる
アルバイト感覚だ

実験の結果生き残った
成功例のうち四人を報酬として
受け取れることになっている

そいつらを四天王に
俺は王道楽士を築く

住まう民の全てが
異常の楽園だ

黒神めだか

お前は楽園の
初代王妃となるのだ

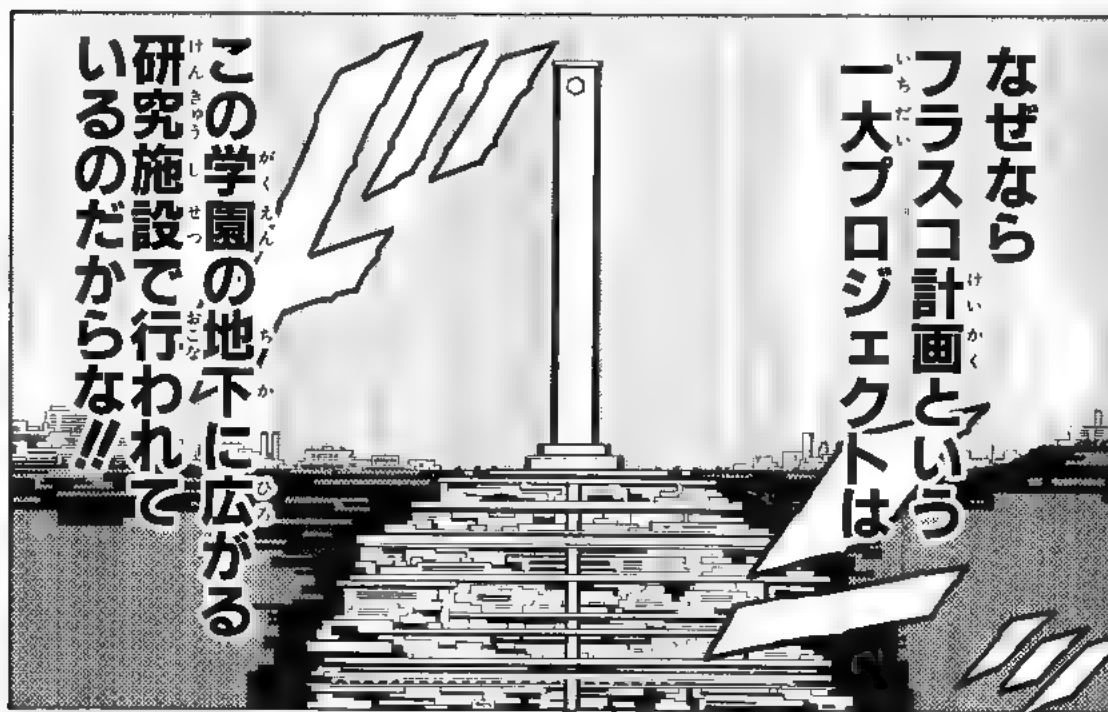
そうだよ
俺の用件は
それだけだ

あとは勧誘かな
お前がメンバーに
加わってくれば
少しかだけ助かる

まあ
他のメンバーには
それぞれ思惑が
あるようだし

結論を出すのは
それを聞いてからでも
遅くなくろう

……ふざけるな！
そんなふざけた
プロポーズを
するただけに
貴様は私を
呼び出したのか？



どーするよ
めだかちゃん

わけわかんねーほど
話が壮大に
なってきたんぞ

壮大になど
なっていない

切ないほどに
身近な

私の通う学園での
出来事だ

たとえ比喩でも
仮に冗談でも

全校生徒を犠牲に
するとうような
物言いは許しがたい!

私の目の届く
範囲で
そんなことを
させるものか

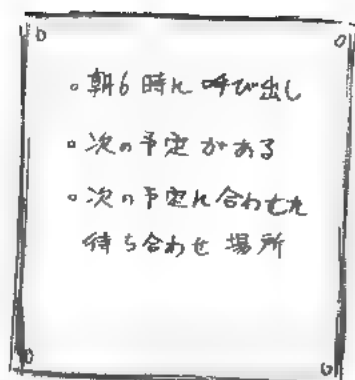
結論を出すのは
遅くなろう
かと?

いいや
既に過ぎた
くらいだ

理事長室に
呼び出された段階で
私は行動を起こす
べきだったのだ

生徒会長権限を
発動させるぞ
善吉よ

フラスコ計画を
今日中に
叩き潰す!!





『フラスコ計画を
今日中に叩き潰す』

百年続く計画に対して
またもめだかちゃんの大言壮語が出たが

実際のところ
そこまで焦る必要はないと
俺は考えていた

なにせ理事会は
計画のメンバーとして
めだかちゃんを迎え入れようと
企んでいるのだ
つまり裏を返せば
彼女が十三組の十三人に
加わらない限り
換言すれば
メンバーが揃わない限り
フラスコ計画は現在以上には
進展しないということになる



全校生徒を
巻き込むような
あくどい計画であれ

全人類を
巻き込むような
回りくどい計画であれ

叩き潰すには
十分な猶予があり

ならば生徒会的には
十分な準備期間が
あるということになる――



はずだったのだが

が

しかし

第28箱

「君を待っててくれるさ」



こりや
ひどいな

苦情にせよ
陳情にせよ

ぜーんぶ
十三組がらみの
投書じゃねーか



カツ!
風紀委員も今
大わらわらしいぜ?

鬼瀬が珍しく
愚痴ってたわ

同じく十三組生の
私が言うことでもないが
連中には常識というものが
全く通用せんのだからな!

これまで学園に
来てさえないなかった
十三組生が一斉に
登校してきたのだ

どうしたって
混乱は
避けられん



その全員が
フラスコ計画の
参加希望者かよ

つかフラスコ計画
全然秘密にされて
ねーじゃん!

つたく
雲仙先輩一人
引退させただけで
えらい騒ぎだぜ!



ふん

確かに制服改造については
言うまでもなく

十三組生は
いながらにして
風紀を乱すような
生徒ばかりだからな

これら私が
言うことだ

生まれつきの
トラブルメーカーが
揃い踏みだ

まったくだ

まさか私が
露出の多い制服を
着ていたことが
こんな事態を招こうとは……

いや

めだかちゃん
今更そこに
焦点をあてるのは
やめないか？

こりややつば
火元を絶つしか
方法がねーか

早めにケリつけねーと
まずもって通常授業が
できねーよ

田舎者

確かにそれが
きつかけ
だったけどさ

もと
元より私は
そのつもりだ

ちゃんと先生の
許可も取ったし
！

いま
今から早速
時計台地下の
研究施設とやらに
向かうぞ 善吉！

!!

カ
バ
ン

……
向かうぞは
いーけどよ

阿久根先輩と
喜界島はどうする？

勝つとかなくて
いーのか？

今回の任務には
少なからず肉弾戦が
含まれそうだからな

阿久根書記と
喜界島会計には
向くまいよ

ああ……まあ
確かにそうだな

喜界島は
こういうケースじゃ
役に立たねーだろうし

阿久根先輩の柔道は
キレー過ぎて
鍋島先輩のそれほど
実戦的じゃねーからなあ

うむ

まあ通常業務も
放棄するわけには
いかんし

二人には
そつちを担当して
もらおうしよう

それでは！

目安箱への
投書に基づき

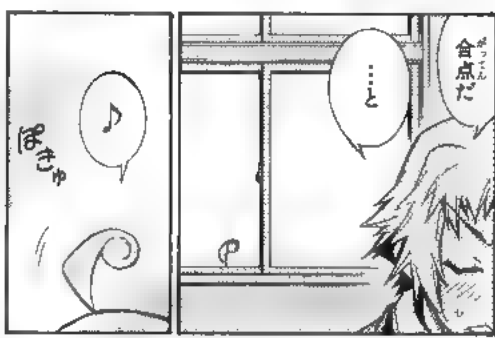
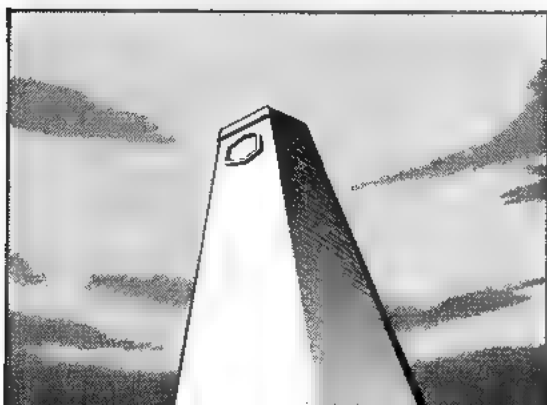
生徒会を
執行する！！

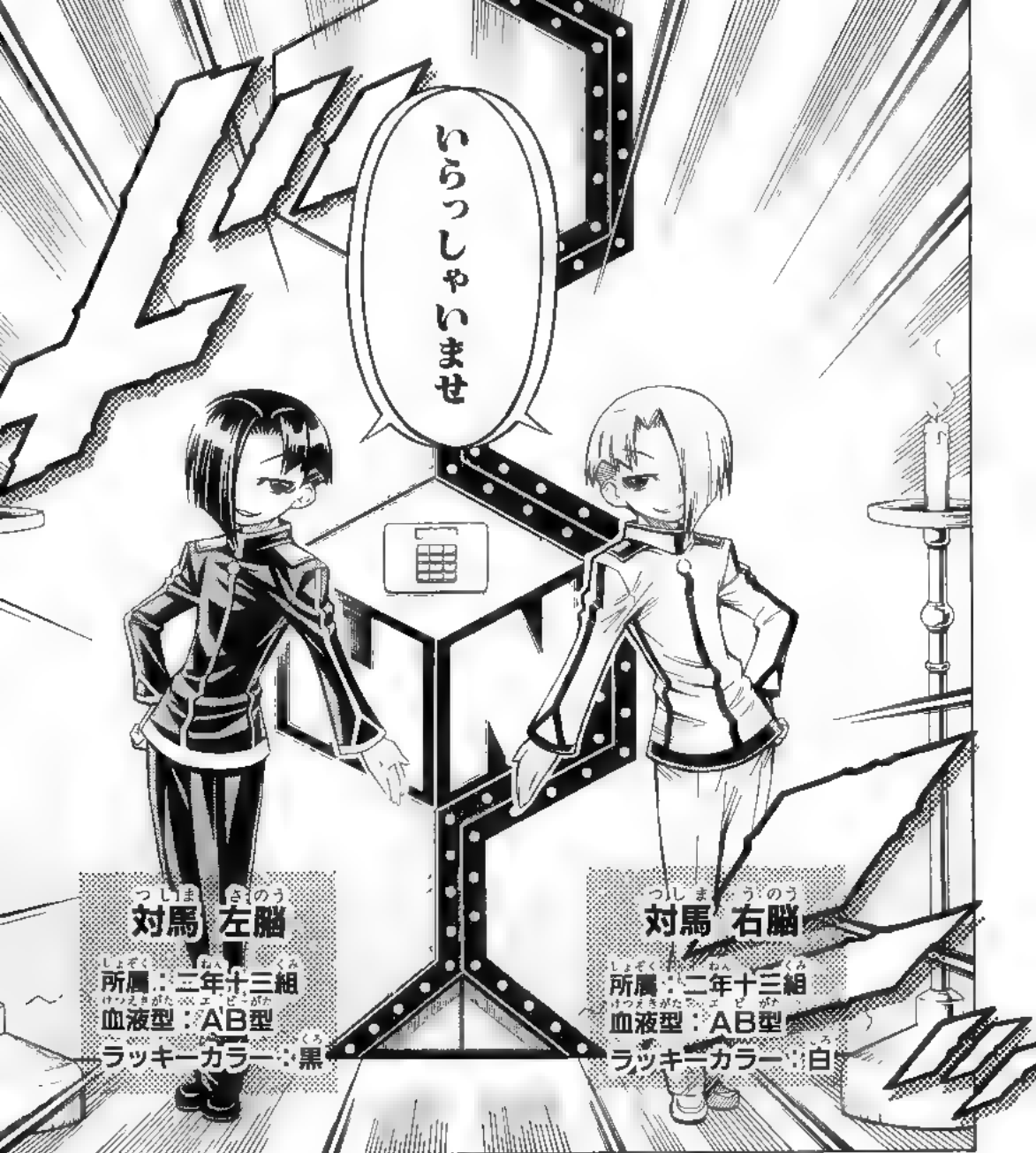
回木

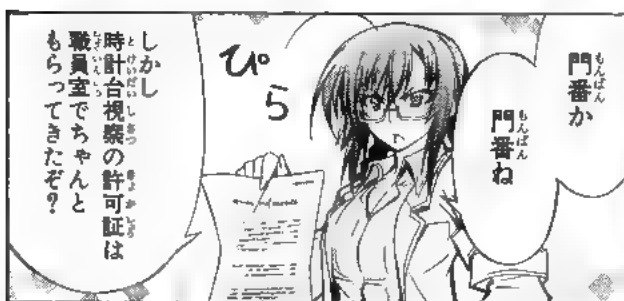
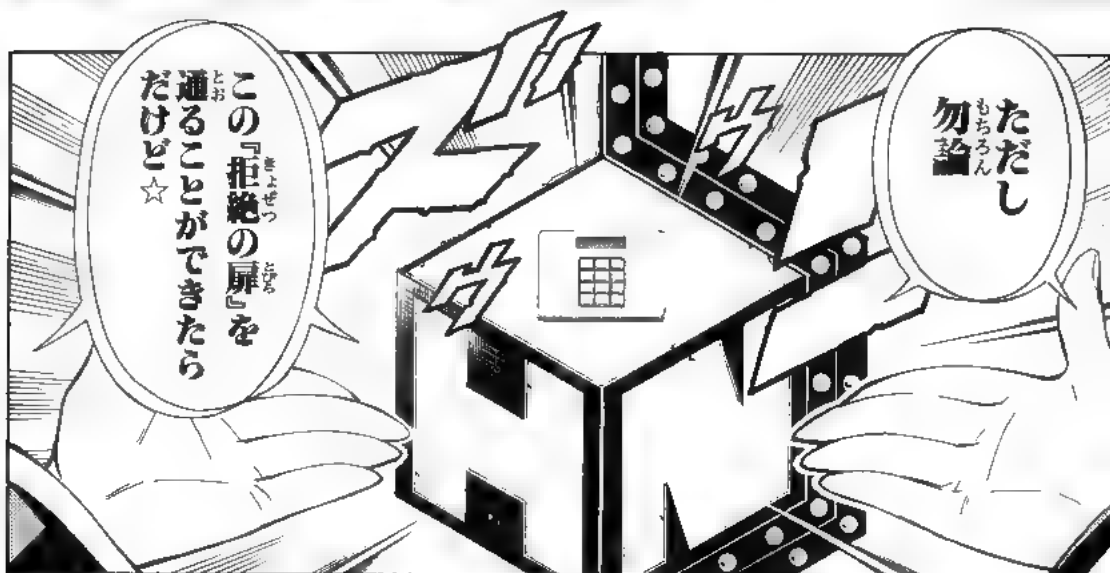
合点だ

……と

ほきゅ







見ての通りだ

6桁の暗証番号を
正しく入力すれば
この扉はあっさり開く

一度に通れるのは
一人ずつ！
一人通るたびに
番号は変更される！

通れる確率は
百万分の一！

百万人に一人しか
通さない！
ゆえに拒絶の扉！

逆に言えば
その程度の確率も
クリアできない人間は
フラスコ計画にかかわる
資格がないということさ！

おいおい
冗談じゃねーぞ
何が資格だよ

そんなもん
ただの選任せじや
ね山カ

ツーカーじゃあ
あの都城先輩やらの
「十三組の十三人」は

毎日毎朝！
百万分の一の確率を
クリアしてるって
ことかよ！

「アブノーマルなら
通れて当然」

そう言いたい
わけか





この扉のことに
限らない
何ごとであれ
そうなんだ

できる奴は
最初からできる

できない奴は
最後までやつても
できないんだ

百万分の一の確率を
一回目で引けない奴は

その時点で
ノーマルなのさ

困難に対して
努力をする奴は
その時点で負け犬だ

至らぬ己と
届かぬ己を
認めてしまっている

たとえ日が暮れるまで
暗証番号を押し続けた
ところで！ この扉は
きみを拒絶し続けると
予言してやるよ!!

!?

…確かに



チャンスが何回
あつたところで
現実的には何も
変わつちやいねえ

畜生…!

真黒さんに
ようやく認めて
もらえたつてのに



俺は結局
めだかちゃんを
守ることが
できないのかよ!!

やれやれ

意外と諦めが
いいんだね
人言クン

百万通りの組み合わせが
あるなら
百万回挑戦すれば
いいだけのことだろう

できない奴と
言われようと
ノーマルと
言われようと

日が暮れようと
夜が明けようと
そんなことは構わない
じゃないか

カーン

カッ

カッ



あくねせんぱい
阿久根先輩！
きかいじま
喜界島！

ふたり
二人とも…
どうしてここに？



めだかさんは
いつまでだって

きみ
君を待って
ま
くれてるさ



しらぬい
不知火さんから
いじま
事情を聞いてね

おれたち
俺達を置いてけぼりに
するなんて
ふり
随分と冷たいじゃないか
いじま
人吉くん！



私は

私は危険なんて
怖くないよ

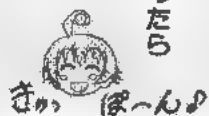
置いていかれる
方が怖い



ゆいゆい
でもノ

今回は今までの業務とは
比べ物にならないくらい
危険なんだよ!!

不知火!!?
あいつ見かけねえと思つたら
何してくれてんだ!!
かき回すなよ!
これ以上状況をよ!!



きん ぽへんの



だけビ
ビースんの?

まさか本当に
百万通り試すつもり
じゃないだろう?



ノーマルだろうと
スペシャルだろうと
この門を通れる人間なら
大歓迎だ!

二人だろうと
四人だろうと!

別に何人でも来よう
構わないよ!



喜界島!!



ビビ

ビビ

ビ

ビ

ニヤ

ニヤ



じゃ
お言葉に
甘えちゃうね

そう?



喜界島さん

レディー
ファーストだ

先に行つて
いいよ



早く来てね
ふたりとも
二人とも

中で黒神さんと
待ってるから



ふたり
二人とも
お先!
さき



知らないけど

そう?
だったらあたしも
「あぶのーまる」って
奴なんじゃないの?



そ…
そんな馬鹿な
ありえない!!

十二組以外で
この扉を開けた人間なんて
人もないのに!!



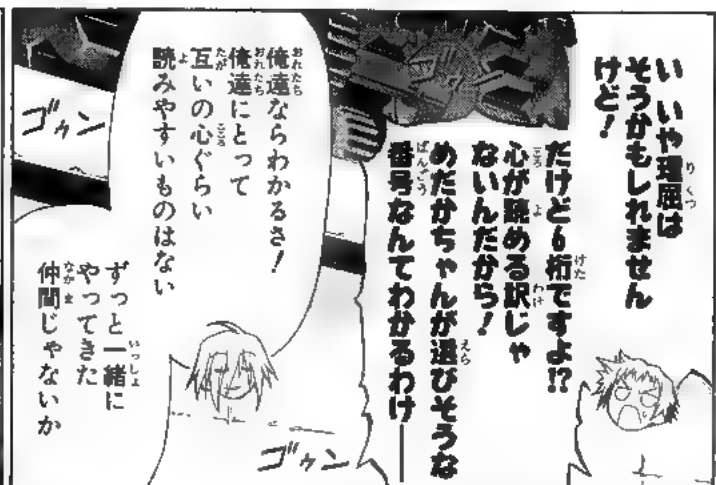
裏を返せば
めだかさんなら
必ず通れる扉と
いうことになる

あの扉は
異常度の強い者を
選別するための装置だ

門番のルールに
従って言うならば



驚くことはないよ
人吉クン
考えてみれば
わかることだ



そっか…そういうことか！
めだかちゃんかやけに
さっさと行つちまうから
なんかおかしいとは
思つてたんだよ！

示唆どころじゃねえ！
双子に気付かれない形で
めだかちゃんは俺に
次に選ぶ6桁の数字を
露骨に伝えていたのか！

つーか喜界島が
俺の誕生日を
憶えてくれてたことに
ビックリだ

なるほど
そういうことか

けどもう
その暗証番号は
変更されたよ

女子に先を
越されちゃつてさ

きみ達二人は一体
どうするつもりだい？

おいおい
誤解するなよ

先を越されたんじゃない
先を譲つたんだ

俺の本気は
女子に見せるには
目の毒だからね

………

「おれ」

拒絶の扉ね

しかし俺は
拒絶されたくらいで
諦めるほどできた
人間ではない——

それに
めだかさんや
喜界島さんと
違って

きみたち
君達の茶番に
付き合つてやるほど
人がよくもない!!

っておい！

こら！
まさかお前——





困難^{こんなん}に^{たい}対^{たい}し努力^{どりよく}を^をする奴^{やつ}は

その時^{とき}点^{てん}で勝^かち馬^{うま}だ!!



キレ^きーな柔道^{じゆうどう}とか…
実戦^{じっせん}的^{てき}じゃねえ
どころじゃねえ!

忘れて^{わす}たせ
この人^{ひと}の中学^{ちゅうがく}時代^{じだい}の
ニツクネーム

『破^は壊^{かい}臣^{しん}』!!



わずか152回の
チャレンジで
扉は開かれたじゃ
ないか！

ほら！
一生懸命がんばって
みるものだろう？

では
あとに続け
人吉くん

茶番は終わり
本番の始まりだ

めだかさんと
喜界島さんが
待ちわびているぞ

俺達
全員揃って
生徒会だ！

珍しく愚痴る
鬼瀬の囃。



私なんて
岡紀委員なんか
入、れんでした、けつ。
そーだ雲仙委員、
可愛すぎるからー！



本当もう
疲れるんですよー



だい 第29箱

「あん」



…扉をくぐって
また扉か

今度は一体
なんの扉だ？

見ての通り
何の工夫もない
エレベーターの扉だよ

フラスコ計画の
最深部にして最新部
地下十三階までの直通さ



ただし今度は
6桁の暗証番号なんて
温泉温度な関門じゃ
ないぜ

キーボード入力による
漢字かな交じり
文字制限なしの暗号を
入力しなければ

そのエレベーターは
稼働しない!!

……

なんかもういいよ
そういうのは

試されるのは
一度でたくさんだ

見たところ
階段もあるのだろう？

私達は
そっちで行くよ

キラッ

!?

……おいおい
正気かよ
生徒会長

地下十三階まで
階段で降りよう
ってのかい？

確かにそっちにや
暗証コードやらは
ないけれど

施設の構造上
全フロアを網羅
しなきゃいけない
なっちゃうぜ？

構わん

もと
元より私達は
視察に来たのだ——
最深部だけを見学するような
横着はすまい

けいかく
フルスコ計画の全貌を
あますところなくじっくりと
見せてもらう!!

堂々



めだかボックス

MEDAKA-BOX



だい はこ
第29箱 「あん」



理事長室

ははは
さすがは黒神さん
ですねえ

楽な道より
茨の道を
あえて選びますか

しかしこの大人数は
意外です



十三組一人に
一人

それに十一組
二人ですか

ダンジョンに踏み入る
パーティとしては
随分とバランスが悪い☆

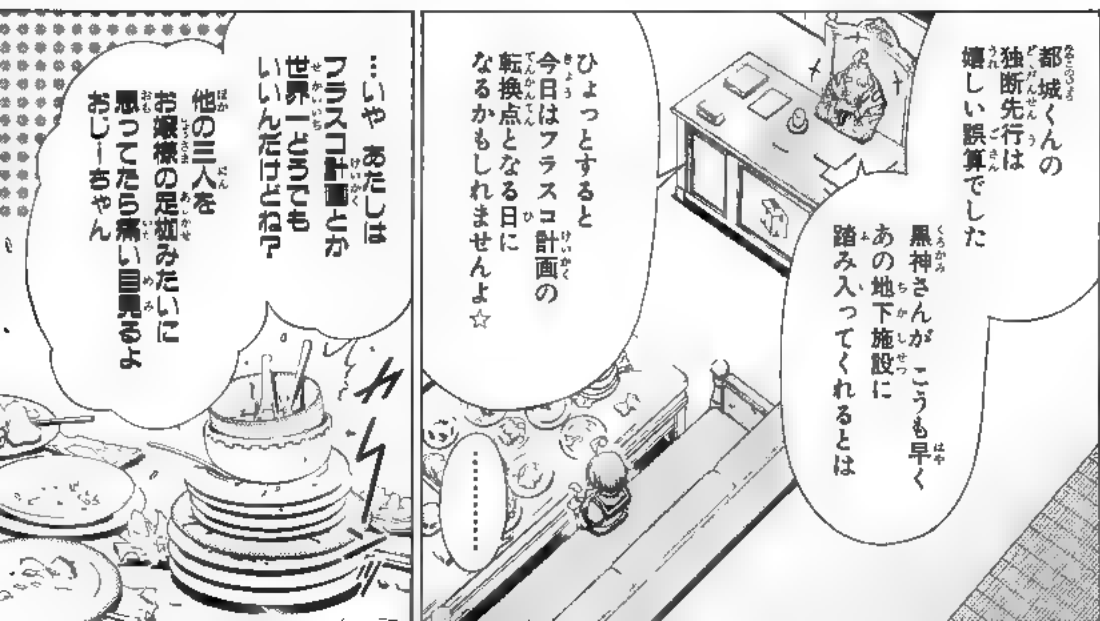


人吉くんが黒神さんに
ついて来るのは
当然としても

阿久根さんと
喜界島さんまで
一緒に来たのは
意外です

ひよつとして
君が何か金んだんじや
ありませんか？

袖ちゃん





黒神めだかの
もっとも特異な点は
周囲に対する強烈な
影響力なんだよ

だからあたしは
あの女が嫌い
なのさ！



……ははは
そうですね

そうかもしれません

袖ちゃんからの
珍しい忠告

ありがたく
受け取って
おきましょう



……
そういう意味では

ず

ず

ず

じかし一番
気にかかるとは
人吉くんということに
なりますよね



影大なる個性は
否応なく周囲の人間を
進化させる

阿久根先輩や
喜界島を

今や
ただのスペシャルだと
思わないほうがいい
と思うなー！



これは果たして偶然で済ませて
いいことなんでしょうか…?

その番号を示唆したのは黒神さんで
その番号で通過したのは霧界島さん
とはいえ
人吉くんが通ろうとした時に
拒絶の門が設定した暗証番号が
そのものの彼の生年月日だった事実――



はあ…
ええまあ

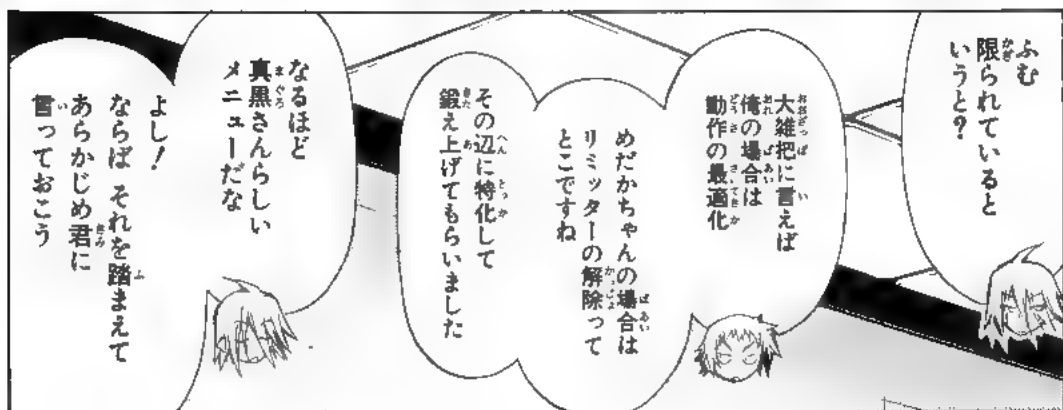
つってもたった一晚の
ことですから
できたことは限られて
ますけどね

あいつなんて
そんなことまで
知ってたんだ…?



…ところで
人吉くん

不知火さんの話じゃ
君とめだかさんは
真黒さんのトレーニングを
受けたそうじゃないか



ふむ
限られていると
いうと?

大雑把に言えば
俺の場合は
動作の最適化

めだかちゃんの場合は
リミッターの解除って
とこですね

その辺に特化して
鍛え上げてもらいました

なるほど
真黒さんらしい
メニューだな

よし!
ならばそれを踏まえて
あらかじめ君に
言っておこう

地下十三階に到達する過程で「十三組の十三人」の連中と遭遇することもあるだろうが

その場合

俺はまず
出会いがしらに一発
ぶん殴るつもりでいる

随分と乱暴な
発想ですね

破壊臣時代に
逆戻りですか？

そう思われても
仕方がないかな

しかし
考えてもみろ
人吉くん

風紀委員長
雲仙冥利を相手に
後手を踏んだばかりに

俺達は危うく
全滅しかかった

あんな情けない
思いをするのは

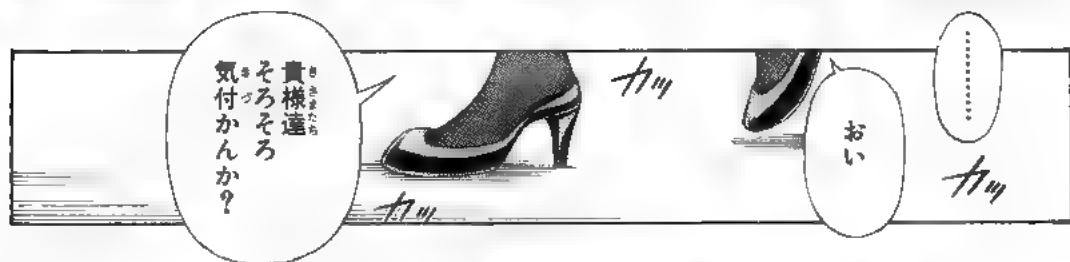
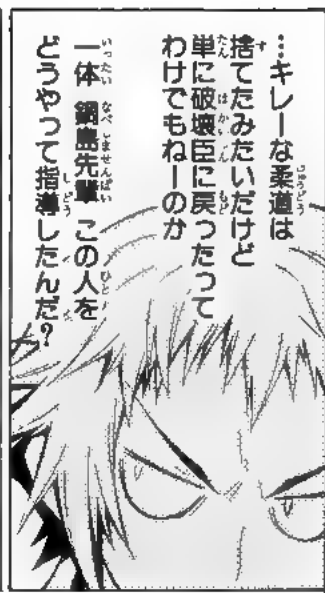
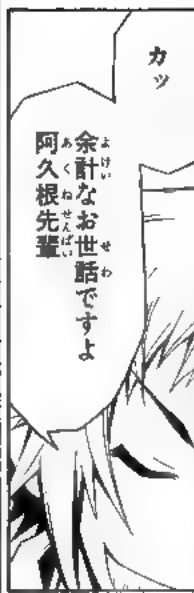
二度と
ごめんだ！

俺は生徒会唯一の
二年生として

一年生を守る義務がある

鬼が出ようと
蛇が出ようと

鬼と思われようと
蛇と思われようと
俺は一切躊躇しない！







どうする
めだかちゃん？
迷路って確か攻略法が
あるんだよね？

左手法とかの
ことか？

しかしああいうのは
実際に迷路を
攻略する際には
やや効率が悪いな



あーあれね

カッ！

つまり施設自体が
壮大な実験器具って
ワケだ

どうしようが
試されることには
違いねえってか



ああ
あの手！

え!!
お前ら二人で
遊園地とか
行ってんの!?

こないだ二人で
遊園地に行った時
迷路アトラクションで
使ったあの手だよ



それより
喜界島会計

ここは
あの手でいこう

え...あ
どの手？



...うん
わかった

じゃあー

構わん
私が許す

やれ



だんし
男子も誘えよ!
おれたち
俺達は全員揃って
生徒会だろ!?

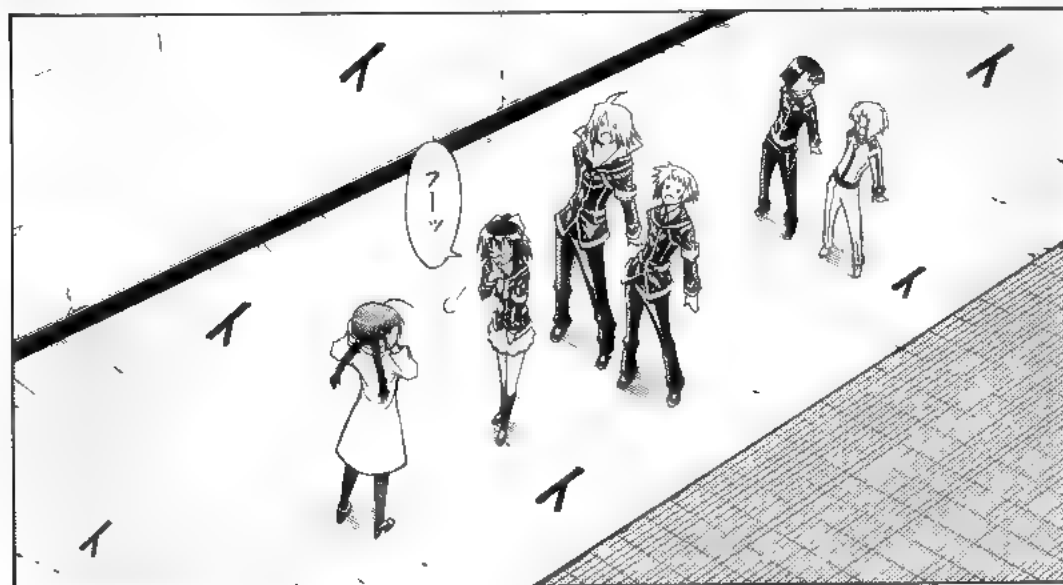
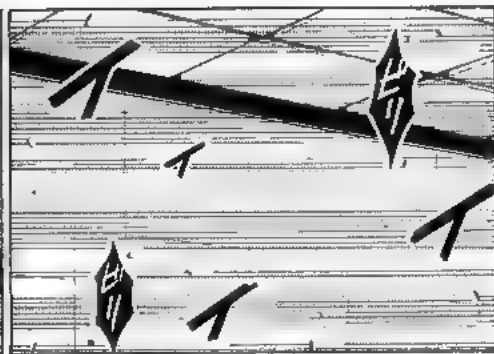
でも黒神さん
あれあとで
こっぴどく怒られ
ちゃったけど...

あ

ん

!!





ななな

な

な

なんちゅう声を出すんだ！ お前は人間アンフリファイアーか！

鼓膜どころか心臓が破けるかと思ったわ!!

うむ

そう怒鳴るな貴様達

今このフロアの構造は概ね把握できた

ついて来い！最短距離で階段まで行くぞ

!?

は…

はあ？

…ソナーの原理だろ？

コーモリとか潜水艦とかと同じ要領で

つまり音の反射で—
彼女は迷路を攻略したってことだよ

この場合 あとは
風圧気圧つてのも
あるのかな

まあもつとも
フロア全体に声が
響き渡るような
怪物じみた肺活量と

跳ね返ってくる音を
取りこぼしなく受け取れる
鋭敏な皮膚感覚が
必須な攻略法だけども

.....!!



そーい
それも忘れてたぜ

こいつは水の中なら
めだかちゃんより化物なんだ

水中運動会じゃ
披露してなかつたが
その肺活量は常人の比じゃ
ねえだろ

喜界島もがな

インメられた

帰つたら
屋入島さんと
種子島さんに
チクろう



守るとか

とんだ思い上がりだ

考えてみりや

こんな頼れる

仲間もいねえ!!

トレビアン！

ここ最初のフロアだから
色んな奴が通っていくんだ
けどよ

そんな方法で
迷路をクリアした奴は
いなかったぜ！

ただまあ階段まで
最短距離で行くとか
つれねーこと言うなよ

あ！俺
三年十三組の
高千穂ってんだけど！







理事長からも
オマエラを歓迎するよう
言われてんだよ!

折角視察に来たんだ
ゆっくり見学
していけや



な...

なんだあ?

強化された俺と
破壊臣モードの阿久根先輩の
コンピニションを
こともなげにかわしただと!?

いやーかわしたってより
まるで俺達の方から
避けちまったような...

あいつ今何をした!?



ちよつかい?

ちよつかいっつーのは
もしかして
こういうことかい?



歓迎?
実験の間違いで
あろう

貴様の顔にも
見覚えはあるぞ

理事長室で私に
ちよつかいを出そうと
していた男だな

改めて自己紹介
させてもらうぜ
黒神めだか

『サーティーン・パーティ
十三組の十三人』

棘毛布の
高千穂仕種

戦闘化学
担当だ

ここを通りたくば
俺に実験されてからに
しろ！

……..
よかろう
高千穂三年生

貴様の実験に
協力してやる

私も丁度
ヴァージョンアップした私を
試してみたかったところだ！

そんな早着替えが
できるなら

普段から
そうしろ!!



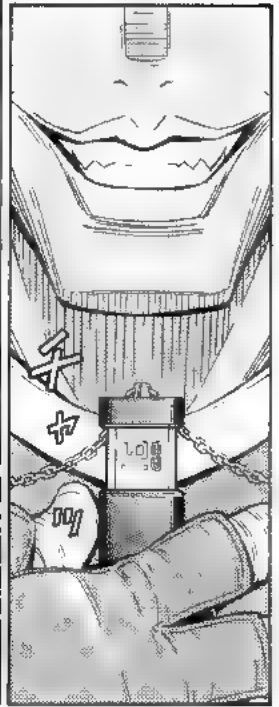


黒神めだか!!

すぐに丸裸に
してやるよ

だい 30 箱

「いやあ困った困った」



まずは教えといて
やるぜ 黒神

このネックストラップの
先についてるUSBメモリ

このちっぽけな記録媒体に
フラスコ計画における
俺のこれまでの研究成果が
すべて詰まっている



わかりやすい
だろ？

聞けばお前
フラスコ計画を
演じに来た
そうじゃねーか

ならば俺から
こいつを力ずくで
奪えば

お前の目的は
十三分の一！
達成されるって
わけだ

わざわざ持ってきて
くれたのか？

状況が簡単になり
こちらとしては
鴨が葱を背負ってきて
くれたようなものだ

意図が読めんのは
少し怖いな

なあーに
お前は平和主義者だって
触れ込みだからよ

後で言い訳できねえよう
戦う理由を作ってやった
だけだよ

それに
そして

力^{ちから}ずくが
かんたん
簡単だと思^{おも}ったら
おれ^{おれ}まちが
大間違^{だいまちが}いだ!

どうかん
同感^{どうかん}だな

.....

///



勿論 めだかちゃんか
テクニクで遅れを取るとは
思わねーが…

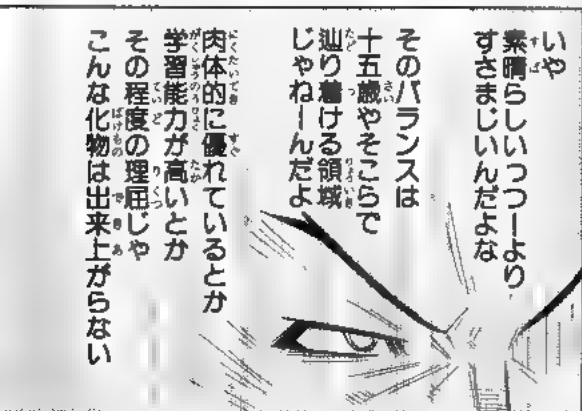
タン

タタン

相手に合わせての
ボクシングスタイル



めだかちゃんが構えた
珍しいな
それだけマシなことか



いや
素晴らしいつつより
すさまじいんだよな
そのバランスは
十五歳やそこらで
廻り廻ける領域
じゃねーんだよ
肉体的に優れているとか
学習能力が高いとか
その程度の理屈じゃ
こんな化物は出来上がらない



タン

ほーう
一条の乱れもない
いい立ち姿だ

タタン

素晴らしいな



必ず何か
秘密があるはずだ

小娘であるはずの
こいつを
化物たらしめている
秘密が！



最上級生の貴様に
敬意を表して
先手は譲ろう

来い

タン

タタン

そうかい？

タタン

じゃあ
お言葉に甘えて



おおーっと！
言ってなかったつけ？

俺の戦闘スタイルは
ボクシングじゃねえ

キック
ボクシングだ！

…騙しかよ！
なんて卑怯な！！

っか！

それにじだつて
なんで跳躍力だ？

助走なしの
フンステップで
めだかちゃんの
頭の高さまで
跳びやがった！

わかつちやいけど
やつば遅茶茶だぜ
こいつら！

…言っでは
おらんが

別に聞いても
おらんな

!?

そして善言
はっけん
発言に気をつけるが
よい

この程度の行為を
卑怯と呼んでは
なべしませんが
鍋島先輩に笑われるぞ！

うまい！
ヘッドバットで
相殺した！

わっ

それでこぎ
くろかみ
黒神さん！

いやいや
うまいとかじゃねーでしょ
キミたち

ケッ！

……
旗ひ腰を衝突させて迎撃とか
こんなワザしかだよ

だったら
これはどーだ！？

!?

こいつ！
俺の蹴りを避けようとも
見ようともしねえだど！？

さげんなよ！
ごちとら お前のコメカミ
蹴り抜こうとしてんだぜ
わかつてんのか！





やれやれ
とんでもない
キックだ

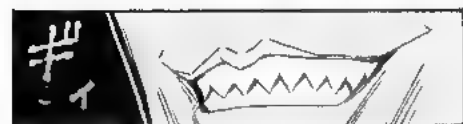
変態の指南を
受けていなければ
首から上が
なくなっていたよ

ヴァージョンアップ
しておいて正解と
いったところか



空前絶後!!

この女!
俺の蹴りを避けることより
データを奪うことを
優先しやがった!!



ふふんっ!

なるほど
大した根性
じゃねーか

雲仙のガキじゃ
勝てないわけだ



そして
ユーエスピー
USBメモリは
いただいた

私の勝ちだな
高千穂三年生!

ありえないほど
アブノーマルだぜ
くろかみ
黒神！

しかし
ついてねえことに
おれ
俺は『十三組の十三人』
最強の男
高千穂仕種だ！

恥じることはねえ！
運が悪かったと
諦めな！！

俺が留守にしていたら
あるいは地下四階くらいまでは
行けたかもしれねーな！！

.....
言っている意味が
よくわからんな

私の運は
むしろよかったのでは
ないか？

見ている通り
研究データも
手に入れたし――





なんて速さなの!?

なっ...!
いつの間に!?



速さ...?
いや違う!

速いは速いが
あれは単なる
速さじゃねえ!

さつきと同じだ!

まるですり抜けるように...
気がついたら通り過ぎられている!

跳躍力やキツツ力とは
明確に二線を画す異常性だ!



これは言ったろ?
力づくってのは
簡単じゃ——



研究データは
命より大事なんだ

悪いがこいつは
返してもらうぜ



...それでこそ
選ばれし「十三人」
高千穂仕種

門番なんかとは
格が違えば
核も違うや

こーんないガタイしてっから
眠解されがらけど
俺の本職はあくまで研究者
なんぞでな





いや

動作までの判断がない

と言った方が
より正しいか?

.....

いずれにせよ
貴様そのものを
攻略しない限り

そのUSBメモリは
入手できないと
いうわけだ

いやあ
困った困った



では
さしあたって!

貴様の異常性
とやらの正体を
解明してみると
するかな!



あれは!

雲仙先輩が使ってた
対人兵器の超縮弾!?

そう!

こんなこともあるうかと
(勝手に)拝借してきた
雲仙二年生の私物だ

無論
奴と違つて
私では

これだけ大量の
ボールの反射を
計算することなど
できないがな!!

掛け値なしの
乱反射弾幕！

黒神
リフレクト！！

すり抜けてみせろ
高千穂三年生！

四方八方から
超スピードで迫り来る
超弾！

確かにこれは
単なるフットワーク
なんかじゃ避けきれない！





この男
考えて動いていない

あれだけの乱反射を
全て計算することなど
それこそ本家本元！
雲仙二年生でもない限り
不可能だ

それをこの男は
実に機械的に
実に自動的に
かわしてみせた

つまり
こやつ動きの正体は
はんしゃしんけい
ずばり反射神経!!



反射神経って…
熱いモンに触ったら
考える前に
手エ離しちゃうとか

砂埃に思わず目を
閉じちゃうとか
ああいう本能的な
回避行動のことか？

そう

「考える前に
思わず」

刺激が脳を経由せず
直接筋肉の動きに
連動する神経の
ショートカット



そうか
つまり動作における
スタートダッシュが違うんだ
だからこいつに対すると
すり抜けられるというか
出会いがしらに
虚をつかれたような気分になる！

考えてから動いている
私達では
貴様の動きに対応できなくて
当然というわけだ

しかしまあ
回避行動のみなら
まだしも

反撃や奪取までを！
しかも積極的に行う
反射神経など
聞いたことがないがな



…ハッ!

反射で反射を見抜くとは
味な真似をするじゃねーの
黒神!

ご名答!
俺は生まれつき異常で過剰な
反射神経の持ち主でな
言うなれば
オートパイロット
自動操縦の戦闘機だ

どんな機関銃を
搭載しよう!
操縦桿握ってるお前じゃ
撃墜できっこねーんだよ!!



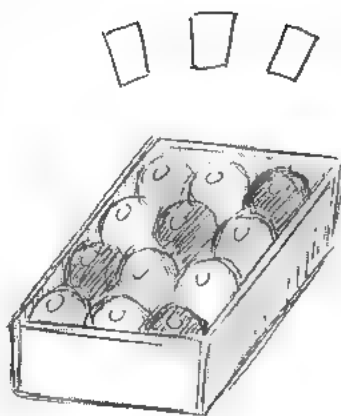
ところで!
俺の肉体が自動的に
戦ってくれてる間に

暇をもてあましてる
俺の頭脳の方じゃ
なーんとなく
わかりかけてきたぜ

黒神めだか!
お前の完全さの
秘密って奴がな!!

!?

対人兵器
 「スーパードール」
 超躍弾
 凸



定価一二十万円也
 (一個あたり)。



見る目があるのは
お前だけじゃねーんだよ
黒神！

俺にもなーんとなく
わかりかけてきたぜ？

お前の完全さの
秘密ってやつがな！

第31箱

「増える——のではなく」



ほう

それは
とても恥ずかしい

ズ

///



そうだ！

本気で
最強じゃねーかそんなの！
アブノーマルにも
程があるぜ！



どうすんだよ
全身全動作
反射神経による
自動操縦とか



何言ってるんだ
あいつ？

…分身？

？



めだかちゃん
アレだ！

分身！

あれなら
その反射神経に
対抗できる！



とりあえず
試してみると
するか

愛すべき
幼なじみからの
折角の提案だ

ま



甲賀正谷だ



分身とか！
どこの風魔一族だよ
テメーは！

お前ら
マジで言ってるのか？



……



あれなら、
超能力の
乱反射と違って直前まで
どれに反応していいか
わからないはず!!

いよっし、
分身の術——もとい
フェイントの裏、

なっ…

!?





なるほど
びっくりしたぜ

ザリ

ザリ

だが

ザリ



俺がするのは
反応じゃねえ

反射だよ

どれが本体か
わかるのは直前で
構いやしねーんだ!



純粹に五感と神経が
ダイレクトに接続
してるんだから

錯覚とか!
フェイントとか!

脳が現象を
どうとらえるか
なんて――



関係ねーの



めっ...

めだかちゃ…

来るなああ
あああ!!



一対一の
戦いだ
たたか

邪魔を
するな!
じゃま

いつ…

一対一って…

これはそういう
イベントじゃ
ないだろ

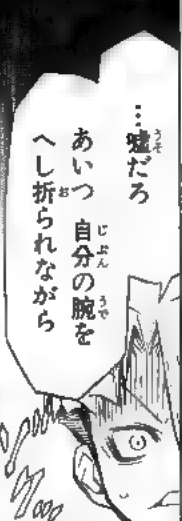
なにハマツちまつてんだ?
そうじゃないだろ
めだかちゃん



別にいいぜえ?
俺は三人がかりでも

俺の反射神経は
そんなもん
ものともしねえ—





…腕一本か

それでフラスコ計画の一端を潰せたとなれば安い買い物だ

勿論

今度はもう返さないぞ

…くいつ

とはいえ先程のようには勝ち誇れん

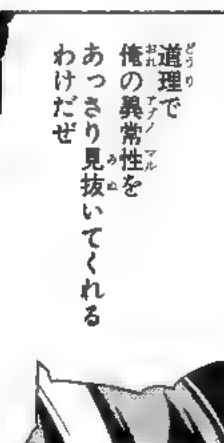
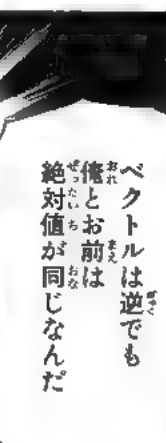
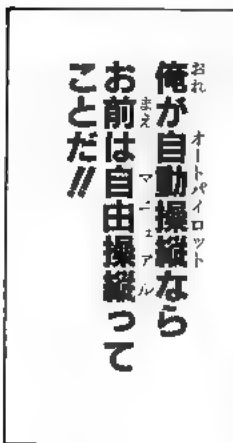
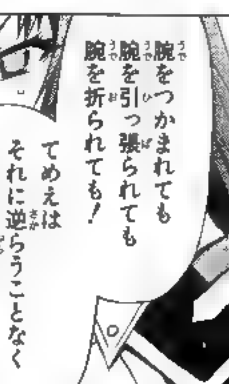
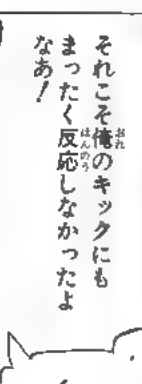
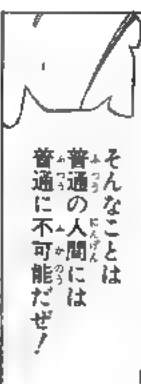
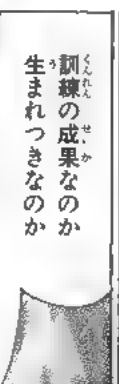
頭脳派を謳う貴様のことだ

どうせこれで私の秘密とやらは理解したのであろう？

…ああ

実にトレビアンだ

つまりお前は俺の逆なんだな



反射神経がない……？

ああ！
でもわかる！！

だから
黒神さんは

相手の攻撃を避けないことが
できるんだ

……
本当なのかい
人吉くん？

ええ
まあ

概ね
正解ですよ

学習するのは要は
「効率的な不自然」の習得
ですし

何ごとにつけ
鍛練なんてもんは
まず身体に染み付いてる
反射を否定するところ
から始まりますからね

それがないってのは
大きなアドバンテージ
でしょう

桁外れのパワーや
知能の高さも
それで説明がつく

肉体を自由操縦
できるってことは
潜在能力をあますところなく
発揮できるってことなんだから

自由に肉体の
プログラムをいじれる
ようなもんじゃねーか！

マジで化物だぜ
お前！！

……
つか 反射神経がないとか
自由操縦とか

俺に言わせりや
そんなのスキルじゃなくて
ただの根性論だし
それでもまだ完全な
正解じゃねーんだけどな

……えらく
得意げだが

しかし
その程度のこと
聞かれたら
教えてやったのだ

取り立てて
秘密にした
憶えはないぞ

そう、別に隠すような
ことじゃない
それくらい
中学時代からの同級生なら
みんな知っていることだ

俺でさえ真骨頂にや
数えてねえ

バシだからって
どうこうなることじゃない

ただ

地下一階のこの段階で
いきなりそこまで見抜かれたって
普通にヤバくねえ？

これじゃあ
まるで
めだかちゃん
は

自ら
フラスコ計画の実験台に
なりきたようなもんじゃ
ねーのか？

がっはっは

そーかそーか
気前のいい女だ！

だが！
これで俺とお前の優劣は
はつきりといっちゃったな？

だってそうだろ？

反射神経があり過ぎる俺と
なさ過ぎるお前じゃあ！
自動と操作じゃあ
その格差は歴然だ！

ないよりある方が
いいに決まってる！

ない方がいいのは
女の胸くらいな
もんだぜ！！

……
優秀はともかく

決意はもう
ついたはずだぞ

データが手に入った以上
私に貴様と戦う
理由はない

いやメンゴメンゴ
それ実は偽物なのよ

こっちが
本物！

俺の研究が
16ギガとかに
おさまるわけ
ないじゃん

まずいな

あの男の言う通り
属性が正反対というのは
相性が悪過ぎる！

これじゃあ
雪仙クンの時と
まったく同じだ！

あれ？ いや、その通りだよ
「人間嫌い」の雪仙貴利にしろ
「利己主義」の邪王にしろ

そしてこいつは
「反動神経」の

高千穂仕置にしろ！
十三人の十二人って
めだかちゃんの逆の販
ばつかじゃねえか？

つか
逆とか正反対とか
言うより

それは
あだかも

めだかちゃんに
足りないパーツを
集めてるみたいなの

……
やれやれ

さすがに
残り一本の腕まで
失うわけにはいかな

ス

木

仕方あるまい
もう少しだけ貴様の実験に
付き合ってやる

貴様の反射は
最速なだけで！
決して最速ではないことを
教えてやろう！



裸足！
まさか
あれをやる気か
めだかちゃん！



こんな狭い通路で
正気かよ！

阿久根先輩！
喜界島！
もっと離れるぞ！

この位置だと
巻き添えを食う！



お前らもだ！
早く
こっちに来い！

そんなところにいたら
スタスタになるぞ！



よ!!



黒神フアトム!!

ろ
か
み





かつ…

がはっ…!!

音がしなかった！
見えなかった！
消えた!!

気が付いたら
ぶっ飛ばされてた！
気が付いたら
ぶっ飛ばされてた!!



敵が何人であろうと
敵が何人に増えようと
俺の反射神経の前には敵じゃねえ
だけどゼロ人!

幽霊みたいに音もなく
消えられちゃあ
五感で捕えようがなく
つまりは反射のしようがねえ!!

黒神:
てめえ
音より!
光より速く
動けるのか!?

馬鹿なことを
抜かすな

人間にそんなことが
できるわけなからう

不規則な垂直跳びで
タイミングをすらし

貴様が瞬きで
目を閉じた瞬間を狙って
動いただけだ



衝撃波で…
ほろほろじゃねーか
お前……

勝負の途中で
涙きなんかするかよ



断じて
違ふ

これは無理な駆動で
全身の筋肉が
断裂しただけだ！



奪い取るつもりだった
データは
触れたら壊れてしまったが

まあそれでも
結果オーライ

今度は
言わせてもらおうぞ？

私の勝ちだ
高千穂三年生！！



めだかちゃん！！



私は
普通の人間だから

光の速度では…
動け…な…

…そうか
そういうことかよ

確かに

ないよりはある方が
いいとは限らない
みたいだね

反射を抑えられると
いうことは

痛覚を無視できる

つまり自分の肉体を
省みない無茶な動作が
できるってことなんだ

自動操縦じゃ外せない安全装置を

あの女の自由操縦は

あつさり外してのける

最速ならぬ最適を選択する!!
そこまで見抜けてようやく完全な正解かよ!

だけどそりゃ
生物が外しちゃう駄目な
リミッターだら

その結果の
どこが最適
なんだよ

イカレてんぜ
生徒会長…!

大丈夫か
めだかちゃん!
しっかりしろ!!

何やってんだよ
お前は!

なんで出っ端から
雲仙先輩の時でも
使わなかったような
自爆技を…

いや…
これはそこまでしなきゃ
勝てない相手だったって
ことだ!

こんなの
腕もう一本折られる方が
よっぽどマシだろうが!!

めす勝つ!
ただし相手よりも
圧倒的に強い雷を
食いながら—
ただでこれじゃ本当に
全盛期!
中学一年の頃の
戦い方じゃねえか
めだかちゃん!

お前この三年間
何をやってきたんだよ

なんだよ…
その女
死にじまったの
かい?



何
!?

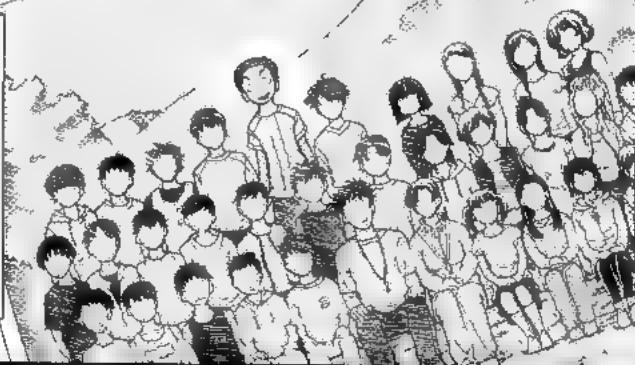
分身の術、
て

※初目撃。



自分のことを
超能力者だと思
っていた

彼は
子供の頃

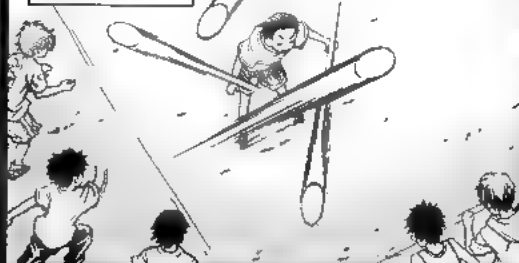


己が優秀さを裏付けるような
その事実は
彼に心地よい孤高感と
居心地の悪い多幸感を
もたらした

自分には当たり前
にできることが
他人にはがんばっても
できない

クラスメイトと
ドッジボールをしている
最中のことだった

類稀なる
己の反射神経を
初めて自覚したのは
8歳の頃



がしかし

12歳の春
そんな彼に
転機が訪れる

その「超能力」を
悪用しようなんて
大それたことは
考えてもいなかった

とは言え
反射神経を除けば
彼は屋外スポーツや
テレビゲームに熱中する
よくいる子供だったし



彼の中学校入学を祝した
家族揃ってのドライブの最中

自分の乗る車が
観光バスと大型トラックに
サンドイッチされるとい
う交通事故に彼は遭遇した

両親と妹の血を
全身に浴びながら

自分は
優れているのではなく
外れているのだと気付く

自分が
超能力者ではなく
化物であることを
知った



そいつが
あくまで研究データを
狙ってくれたから
助かったぜ

直接俺のボディが
狙われたわけじゃ
ねーからな

ぎりぎり／

立ち上がることに
できた／

第32箱

「とても楽しい触れ合いだ」



.....っ!!

確かに
黒神フアシトム(なんだその名前)は
あくまで移動術だから
破壊力はあくまで
副産物的なそれだが

しかし
亜音速での衝撃を受けて
立ち上がるとかありかよーこいつ／

.....貴様がそうして
立ち上がった以上

さっき勝ち誇ったのは
取り消さう



ここは
痛み分けというごとき
しておかないか？

しかしお互い
この有様だ



だが
半端な決着なんぞ
冗談じゃねえ！
生きてるのなら
続きを
続けるぞ！

なんだ
死んでなかったのかい

四の五の言わずに
白黒つけようぜ
黒神めだか！！



.....
研究データを破壊できた以上
もう貴様と戦う理由はない

階下に向けて
体力も温存して
おきたいしな

それに貴様とて
そうして立っているのが
やつとであろう？

わかるぞ

早目に保健室へ
行った方が
身のためだ――



けんきょう
研究データも！
フラスコ計画も！
いまいま
今となつては
どうてもいけ！

おれ
俺はお前という
ばいもの
化物ともっと
かた
隔り合いたい
だけなんだ！

おまえ
お前は違ふのかよ
くろかみ
黒神！

おれ
俺はお前にとって
と
取るに足らない
へん
その辺の奴か！

なんだよ
あいつ

頭でも打つたのか？
わけわかんねーこと
言い始めたぞ

…行こうぜ
めだかちゃん

取り合うこと
ねーよ

俺達には生徒会としての
業務があるんだからよ

いや

悪い善吉

業務の目的と
そぐわんことは
わかつておるが

どうやら自分を
おさ
抑えきれん

あやつと拳で
殴り合つてやりたいと
思っている私がいる







う……うわあつ！

なっ

殴り合い
いいいいいいいいっ!!

めだかさんは
ともかく……

高千穂も
逃げない！
だとお！



……逃げないんじゃないかって
避けられないんだろ

あれは

いくら高千穂さんが
異常な反射神経を
持っているといっても

それはコンディションが
万全な状態でこそ
生じる異常だ

あんなボロボロじゃ
神経のスピードに
肉体がついていけない



互角に殴り合ってる
ように見えるけど
もう決着はついてるよ

「十三人」
らしくもない

何をみっともなく
執着しているんだか

ケツ！
うるせーよ

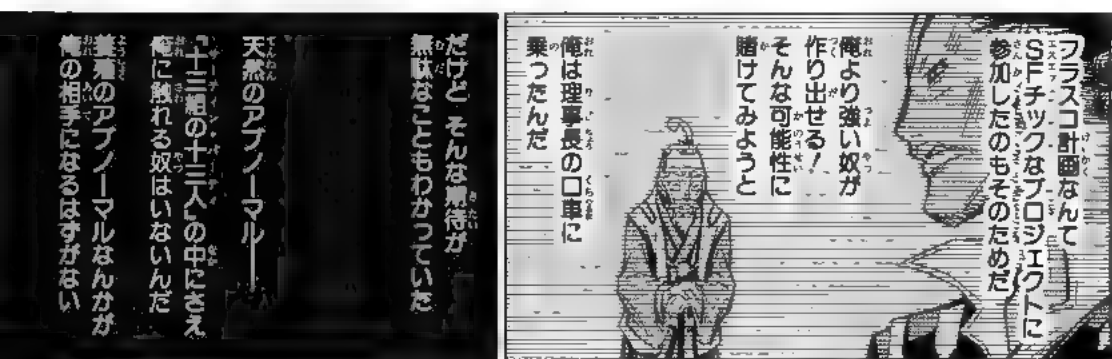
てめーらなんかに
何がわかる





俺はずっと
こんな風に

俺を殴ってく
れる奴を
待ってたんだ



フラスコ計画なんて
SFチックなプロジェクトに
参加したのもそのためだ

俺より強い奴が
作り出せる！
そんな可能性に
賭けてみよう

俺は理事長の口車に
乗ったんだ

だけど、そんな期待が
無駄なことわかっていた

天然のアブノーマル

十三組の十三人の中にさえ
俺に触れる奴はいないんだ

養育のアブノーマルなんか
俺の相手になるはずがない



だけど
どうだ

今俺の前には

俺に触れる
化物がいる

こんな嬉しいことがあるか!!

はははははははははは!!



楽しそうだな

私も楽しいぞ

とても楽しい
殴り合い——否

とても楽しい
殴れ合いだ



だが すまん
そろそろ私が
限界だ

終わりにさせて
もらうぞ

おいおい 黒神
そりやねーだろ

つれねーこと
言うなよ
もうちよつと！
ちつと遊ばうぜー





避けたあ!

最後の最後で
反射神経!!



反射神経プラス
判断力!

あの野郎
最後の最後で

いや! 今のは
反射神経じゃねーよ

反射神経

だけじゃねえ

ものに
しやがった!



はははははは!

ほら!
まだまだ
終わらねーぜ
黒神!

今まで肉体の反射神経に
頼りつきりだった男が

めだかちゃんとの
バトルの中で学習し!
成長し!

は

最速かつ最適な動きを
実現しやがった—
これで真正正銘 最強だ!

!?



……だから限界だと
言っただろう

反射的に
足が出しまった
ではないか

がっ……

反射的に……

こいつ
反射神経を無効にすることが
できるだけじゃなく

過剰にすることも
できるのか！

俺の異常性！

反射神経とか！
反射神経プラス判断力とか！
自動操縦とか！

戦闘スタイルの
キックボクシングでさえも

お前は
普通にやっでくれるんだな

生徒会長
黒神めだか!!



めだかちゃんを
モルモットにする
フラスコ計画は

こうしている今も
着々と進行
している



結局のところ

異端児は
関係性に飢えています

友人が欲しい
恋人が欲しい
知人が欲しい
他人が欲しい

理解者が欲しい
保護者が欲しい
敵対者が欲しい
第三者が欲しい

しかし
人間から外れた
化物であるがゆえに

どれだけ欲そうと
彼らは豊かな人間関係を
築けない

もぎもぎ

理事長室

だから彼らは
関係性を何より望む

王国を夢見る
都城くんしか

触れ合いを求める
高千穂くんしか

他人のために
生まれてきたと謳う
黒神さんも
例外ではなくしかりです

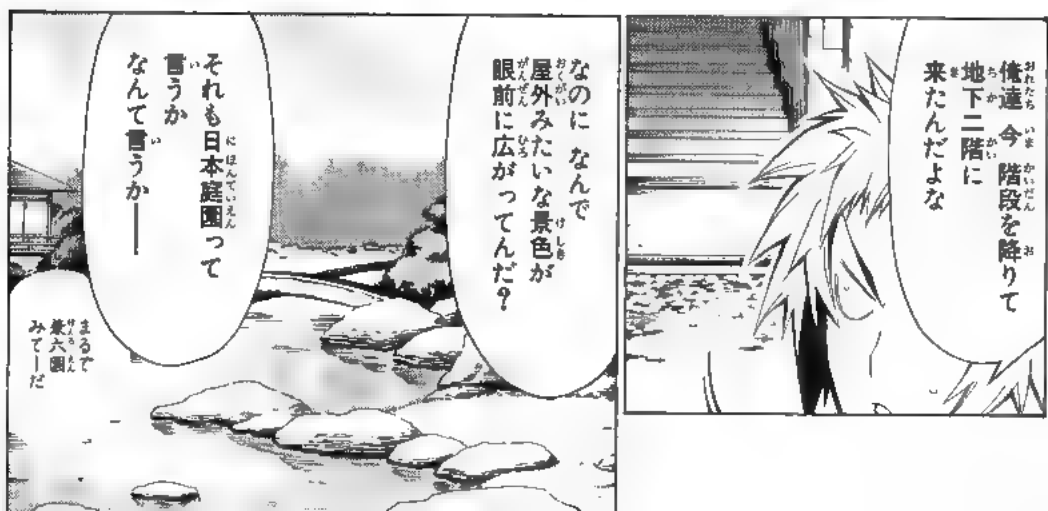


なんと^い言っても彼は^{かれ}
国際指名手配中の^{こくさいしめいてはいちゆう}

大量殺人犯^{たいりやうさつじんはん}
なので^なです^でから^か







だい はこ
第33箱

ころ
「だから殺す」



庭園というより
これは一種の
ビオトープだな

迷路に続いての
実験施設と
いうわけだ



目的は不明だが
これもフラスコ計画の
一端なのであろう

ほれ
天井を
ちゃんと
屋内だぞ

気圧や光量を調節して
屋外を再現しておるのだ

……それが
わかってるなら

早く後ろの扉を
閉めてくれないかな



ス

扉を開けっ放しに
されたら
空調が乱れる

バシャツ

環境を一定に保つために
これで結構
苦労しているんだよ

なっ…

え!?
むなかた
宗像さん…!?



冗談じゃない！
なんで宗像さんが
こんな浅い階層に
いるんだよ！

この人は
地下九階の
住人だろうが！

たまたま運悪く
水道りの時間に
当たっちゃったのか！

それは
気付かなかった

ところで

貴様も「十三組の十三人」の
メンバーか？

そうだよ
三年十三組
宗像形だ

理事長から
聞いている

君達が施設を視察に来た
生徒会執行部なんだろう？

だけど見ての通り
僕は今作業中で 君達の相手をして
る暇はないんだ

悪いけど
このフロアの視察は
後回しにしてくれないかい？

え…後回しって

あなたは私達を
通せんぼしたり
しないの？

ああ

僕は争いが
嫌いだし

都城みたいに嫌がっている
黒持さんを無理にメンバーに
引き入れようとは思わないからね

なんだこいつ 無関心そうに

いや 案外これが
まともな反応なのかな

「十三組の十三人」とか ぶち上げても
別にこいつら戦闘集団じゃねーんだから

ふむ

まあそういうことなら
この階は素通りさせて
もらおうとするか









ああ！
驚かせてしまって
すまないね

ご覧の通り
僕は暗器使いでさ

制服中のあちこちに
武器や凶器を
隠し持っているんだよ

どこから日本刀を
取り出したのか
不思議なんだろう？



いやいや、
日本刀とか、暗器とか、
そんなの悪いっ切り、
どうでもいい！

それどころじゃない！

この男はさ、
暗打ちでもなんでもなく、
素でめだかさんの
勇動派を狙った

もしもめだかちゃんが
高千穂との実験の中で
反射神経を身につけて
いなかったら！

マジかよなんだよ
こんな高校生がいるのかよ！



.....
私達の相手をしている
暇はないのでは
なかったのか？

宗像三年生

うんあ

そう言っ
て信用
させた
方が
殺しやす
そう
だった
から
ね

僕は高千穂と違って
戦う人間じゃないからさ

僕は殺す人間だ

黒神さんみたいに
強い化物を相手取るには
それなりに策を巡らさなきゃ

殺すって…

何言ってるんだ
お前…?

雲仙先輩も都城先輩も高千穂先輩も
人格的には相当デンシヤラスだったが
なんかこいつはそういうんじゃないぞ

こいつの物言いはあいつらとさえ
次元の違う危険さを孕んでいる!!

別に驚くことは
ないよ

当然のことさ

彼は人殺しのテクに
異常なほど長けた

しめいてはいちろう
指名手配中の
殺人犯なんだから

!?

最初の殺人は
驚くなれ
五歳の時

犯行動機は
「殺したら死ぬか
試してみたかった」から

以来彼は世界各国で
数え切れないほどの人数を
殺してきた

人間を見ると
殺すことしか
考えられない

そんな彼が
普通の生活を
送れるはずもなく

今はフラスコ計画の
協力と引き換えに
理事長に匿われている
状態だ

生まれついでの
シリアルキラー

それが彼

「枯れた樹海」の
宗像形なのさ！

……人を
無差別殺人犯みたい
に言わないでよ

傷つくな

僕は理由なき
殺人者じゃない

僕は……
理由ありきの
殺人者だ

僕は今作業中だ

だから殺す

君達の相手を
している暇はない

だから殺す

通せんぼしない

だから殺す

僕は争いが
嫌いだ

だから殺す

黒神さんをメンバーに
引き入れるつもりはない

だから殺す

今日はとても
いい天気だ

だから殺す

昼ごはんが
おいしかった

だから殺す

昨日の夜は
いい夢を見た

だから殺す

楽しみにしていた
映画の封切りが近い

だから殺す

携帯電話の電池が
切れそうだ

だから殺す

特に何もない

だから殺す



全ての道が
ローマに通じるよう

僕にとっては
全ての現象が
他人に通じる
だけなんだよ

……
奥席にフレイシーが
こいつ

ちなみに理事長からは
君達を絶対に殺さないよう
言いつけられているんだ

だから殺す

下がつておれ
貴輪造。

こやつのは、
私にする

私以外では
こやつの相手は
誰にもない

のたふし

諸君にその處を以ては、
 それしやあ品の
 金銀の類う

駄目だよね
めだかちゃん

怪我人は
おとなしく
しとかなきゃ！

!?

カッ

ぼん



アッアッアッアッ!!

アッアッアッアッ!!

黒神さんが一瞬で
乱神モードになって！

突如登場した
謎の変態を
一瞬で退治した!!



殺人犯に続いて
変態とは...

すさまじき
量の厚さだな
『十三組の十三人』

いや阿久根先輩
よく見てください

あれは変態ですが
めだかちゃんの
お兄さんです



まあ元いつで意味なら
真黒さんも『十三人』の一人だけど――

真黒さん

どうして真黒さんが
ここに――



愚問だな
善吉くん

妹あるところ
兄ありさ

妹のピンチを
見学しに来ない兄は
兄じゃない！



……..
そーすか

「助けにじゃねーとこが
らしーよな

まあ真黒さんに助力を頼ったところで
この展開は予想できてたけどさ

むしろ遅い
到着だったぜ

それよりしばらくは
乱神でいることだ
めだかちゃん

気休めだけど
怪我の回復が
多少は早まるよ

そんなことだろうと
思ってたけれど既に相当
無理をしたようだね

トレーナー
ストップだ
休みなさい





……！
待ってください
お兄様！
ここはやはり
私が行くべき――

おいおい
めだかちゃん

そんな大きな声を
出すなよ
はしたない

べきとか務めとか
お堅いことを言わず

たまには黙って
甘えてあげても
いいんじゃないかい？

男の子が女の子のために
可愛らしく格好つけて
るんだからさ！

信じて
やりなさい

十三年間
絶えることなく！

化物の隣に
いた男だよ



女子をかばって
前に出るなんて
きみはきつと
優しい子なんだね

とても仲良く
なれそうな気が
するよ

だから
殺す

やってみる
限界野郎

俺は殺された
くらいじゃ
死なねえよ!

しかし
こいつら

本当にいつまで
ついて来る気だ……？

あそこか

地下一階が
迷路だから
帰れないんだ……

む——ん



三年時

黒神めだかに
「夢み込まれたかった
第一の男」

津島川のことを
思い出すのは
しかし非常に難しい

それ
マイナスの男のようなあの男のことを
そもそも思い出しなれないといふのは
ひとつだし

また

彼に対してどのような感情を
抱くべきなのか三年時のうち
ぼつたわからないうちに

「悪いとか
怖いとか
怖いとか」

そんな
ありふれた言葉じゃ
津島川のありようは
残念ながら
語り尽くせない

あいつを愛する
価値はない
この世界にはないのだ

勿論めだかちゃんには
そんな津島川相手に
一歩も引かなかった

最終的に
夢力に勝つことには
なつたらしい

それでも彼女が
彼に対して
抱く感情は

そう

黒神めだかは
夢つべき時は
必ず夢つ

ただし相手よりも
圧倒的に深い傷を
負いながら。



……
あの日、
俺は誓ったんだ

少しでも球磨川を
遠ざせる人間を
絶対にめだかちゃんには
近づけないと



だから 宗像形

体面上 一応
こういう台詞を
言っておいた方が
いいのかな？

ここを通りたくば
僕に実験されてからに
しろ

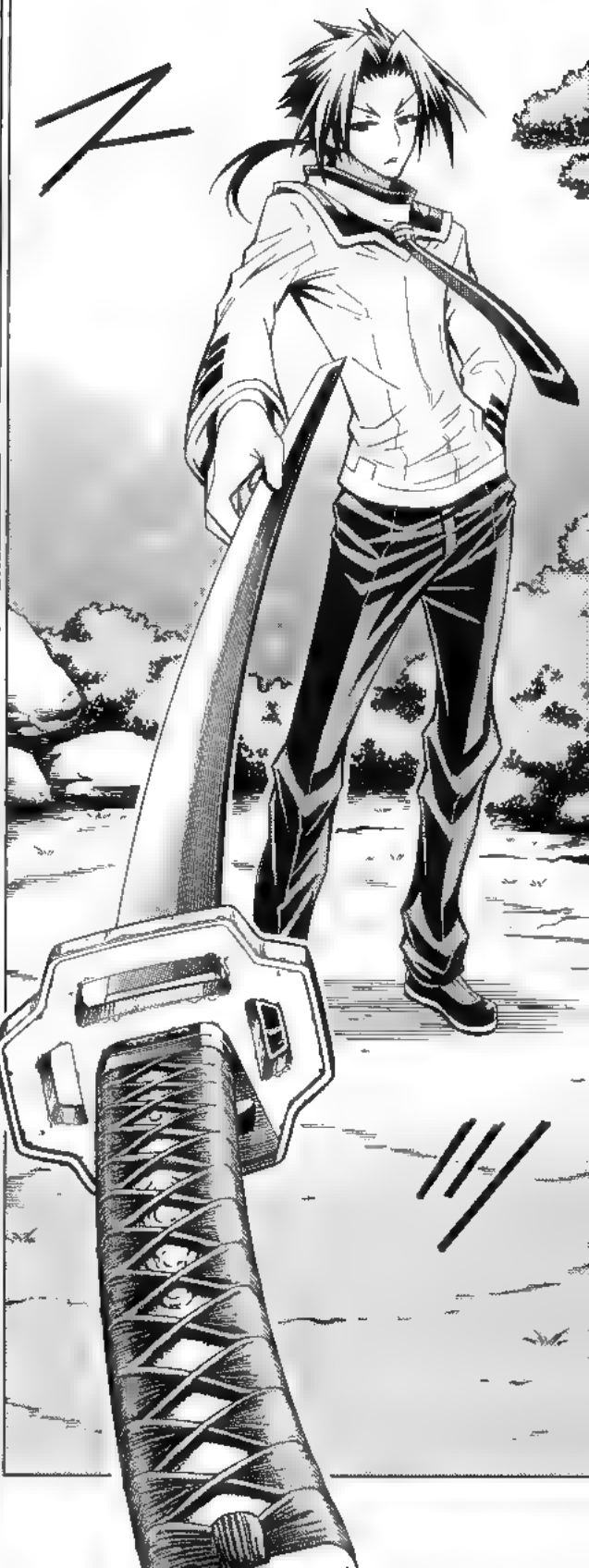
だい はこ
第34箱

いのち ころ
「きみの命は殺せない」

俺は別に こんなどこ
通りたくなんかねーさ

ただ通したい意地が
あるだけだ

おまえの相手は
俺なんだぜ



俺はこう見えて
デリケートな
草食系男子てね

人を傷つける武器は
肌にあわなひんてすよ



…今刀を受け取ろうと
したらその瞬間
刺されてただろうな

しかし善吉くんの
ああいっ頑固さは
めだかちゃん
と張るよねえ

……..
いえ
お兄様

善吉は
私以上に
頑固ですよ

ねえ
阿久根さん

あいつ
大丈夫かな？

……..
普通に考えたら
まったく大丈夫じゃ
ないだろうね

あの宗像という男は
大胆に常軌を逸して
いるよ



人を見れば
殺すことしか
考えられない

命を見れば
奪うことしか
考えられない

虫も殺さないような
人殺し

「殺したがり」という
脅威のパーソナリティ！

あんな澄ました顔を
しちやいるが
筋金入りの
アブノーマルだ

そんな……
じゃあ！

いや
喜界島さん

でもだからって俺は
まったく心配なんて
していないよ

相手がアブノーマルであろうと
殺したがりであろうと
そんなことは関係ない

人吉善吉という男は
中学生の頃から
あややつて向こう見ずに

めだかさんを負の要素から
守ってきたんだから！

さてと！
じゃあどうやって
きみの命を殺そうかな

っ
っ
っ
う
う
う

ま

とりあえず太刀で
試してみる――

かなっ！

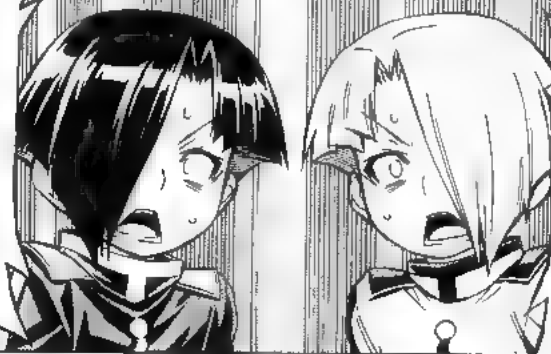




うおおおおおっ！
なんだあの画！

宗像先輩の斬撃を
全部受け切って
やがる！

気持ち悪い！
あの一年刃物が
怖くねえのか？



作戦さくせんとしては
一見いつけん真つ当まとうでは
あるけどさ

せんにあて
千日手みたいなの
戦い方だ☆

むしろ僕は
善吉くんには
厳しいぜり？

やはり善吉くんには
めだかちゃんを守る資格が
なかつたんだという判断を
僕は下さざるを得ないからね！

そう！
言うならこのバトルは
最終試験なのさ

僕の見込み違いだったなんて
思わせないでくれよ
善吉くん！

やるじゃないか
一年一組くん

どうやら多刀じゃあ
きみの命は救せない
みたいだね

じゃあ
鈍器だ

.....!!

シティハンターの
相棒かよアンタ...!!

いいや
真黒さん

確かに
あのマジシャンそのけな
暗器の平際には
感動すら覚えますが

あの・
ひな・かた・せん・ぱい・
宗像先輩って

武器の扱い自体は・
ぶ・き・あ・か・じ・たい・
どうやら素人ですよ・
し・ろ・う・と・
ね？

うん
そうだよー

さすが阿久根くん
あ・く・ね・くん・
よく気付いたね！

そりや
気付きますよ

武器の重さを考慮したって
お・も・こ・う・り・よ・
明らかに動きがノロ過ぎます
あ・ら・わ

その辺は鍛えて
あ・げ・な・か・つ・た・ん・で・す・か・？

うーん
できる限りの
フオローはして
あ・げ・た・ん・だ・け・ど

あいにく宗像くんは
あ・い・に・く・む・ね・が・くん・は
そっち方面の
ほ・う・の・
才能はなくなってます

アブノーマルってのは
大抵の場合たつた一点のみに
あ・ら・わ・い・
絞られて特化している

そこが極めて万能に近い
あ・く・ね・くん・み・た・い・な
スベシヤルとの違いだね

その一点豪華主義の
い・っ・て・ん・う・が・し・め・ず・
バランスの悪さこそが
バ・ラ・ン・ス・の・わる・さ・こ・そ・が
異常の異常たる所以だよ

宗像くんにとって
武器は魂でもなければ
ぶん・しん・
分身でもない

ただの人殺しの
た・だ・の・ひと・ころ・し・の
道具なのさ

そして
それでいいんだよ

かれ
彼は戦士じや
なくて

ひとごろ
人殺し
なんだから



ふうん…

はいど
弾き飛ばせない重量と見たら
正面から受け止めるんだ



きみの命を
殺す武器は



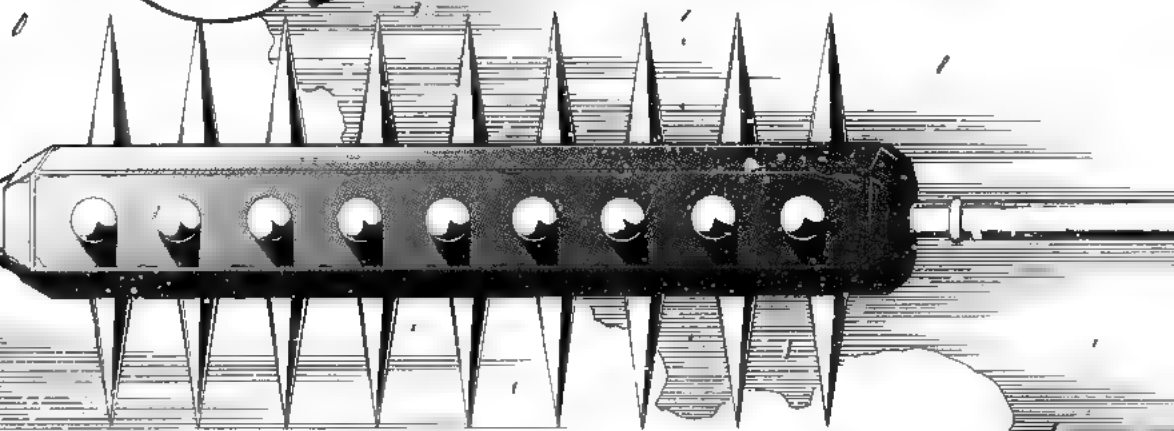
.....
狼牙棒って
お兄様

あれはもう
暗器でも何でも
ないでしょう



!!

これだ

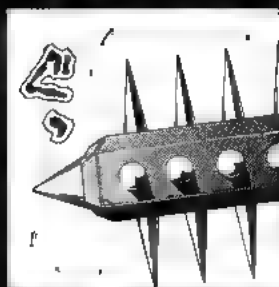


いやいや
ちよつと次元が違うだけで
れつきとした暗器だよ

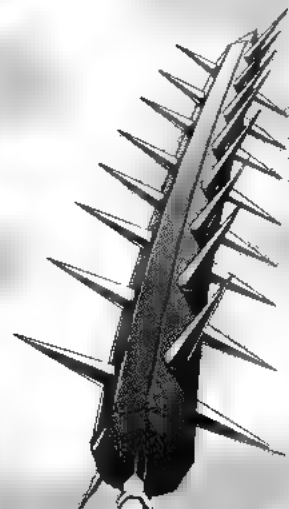
僕が引つ張ってあげた
立派な才能の産物だ

もつとも！
僕が教えたそれより
更に強化されている
みたいだけだね

恐るべきは
フラスコ計画って
ところかな！



これなら
弾くことも止めることも
できないよね



エ
ラ
ア

この長さなら
僕のノロさも十分
カバーできるだろうしさ

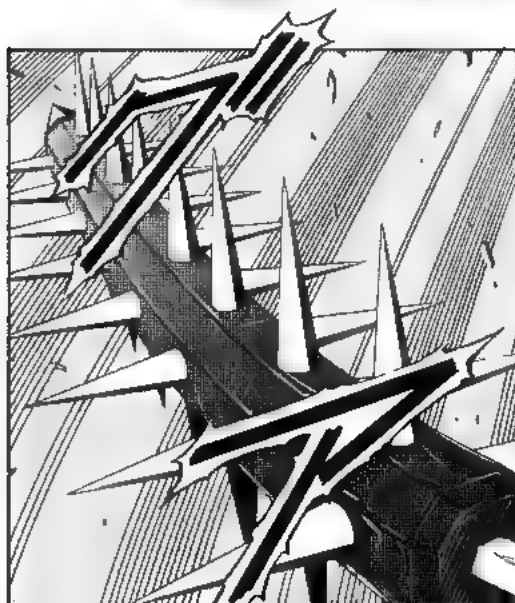


えーつと……
いまさら
今更ですけど
宗像先輩

それを
お借りするって
ありますか？



なしだ







よしっ！
凄き切った！

やったあ！
ひと吉の勝ちだね！

いや！
やってないね

むしろ
やってしまったと
いう感じだよ

今ので
決められなかったのは
最悪と言っている

……
そうか

狼牙棒でも
きみの命は
殺せないのか

じゃあ
拳銃だ



S&W
マグナム 44

と

デザートイーグルの
二丁拳銃

身も蓋もないほど
逸脱した
圧倒的な殺害方法

男を見せるのは
ここからだぜ
善吉くん!





喜界島^{かい じま}ればーと
あぶのーまるこれくしょん①

たかちほしぐさ
『はーどらっぴんぐ』

せんとうたいぶ

すきる

びんかな^{ばん しや しん げい}反射神経で
自動^{じ どう てき}的にたたかうぞ！

たおしかた

雨^{あめ}がふったら身動き^{み うご}が
とれなくなるよ。建物^{たてもの}の
中^{なか}ならすぶりんくらーを
さどうさせるといいね！



次巻、苛烈なる戦い!!

人吉善吉



普通
ノーマル

S



その結末は

!!?

宗像形



V
バーサス
異常

アブノーマル



そんな航空事を
サントさんみたいに
信じている

僕に言わせれば
みんな大きな
勘違いをしている



こつもたやすく
散るのにさ

命なんて



めだかボックス 第5巻

2010年

7月発売予定!!

■ジャンプ・コミックス

めだかボックス

4「妹・妹・妹だ!」

2010年4月7日 第1刷発行

著 者 西 尾 維 新

©NISIOISIN 2010

暁 月 あ き ら

©Akira Akatsuki 2010

編 集 ホ ー ム 社

東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050

電話 東京 03(5211)2651

発行人 鳥 嶋 和 彦

発行所 株式会社 集 英 社

東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050

03(3230)6233(編集部)

電話 東京 03(3230)6191(販売部)

03(3230)6076(読者係)

Printed in Japan

印刷所 凸版印刷株式会社

造本には十分注意しておりますが、乱丁・落丁
(本のページ順序の間違いや抜け落ち)の場合は
お取り替え致します。購入された書店名を明記
して、集英社読者係宛にお送り下さい。送料は集
英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で
購入したものについてはお取り替え出来ません。
本書の一部または全部を無断で複写、複製する
ことは、法律で認められた場合を除き、著作権
の侵害となります。

ISBN978-4-08-870026-7 C9979

